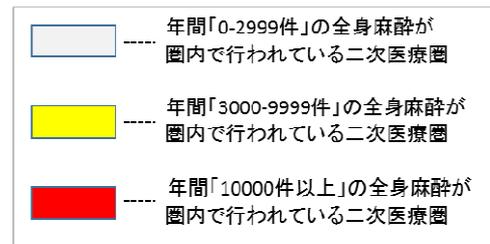
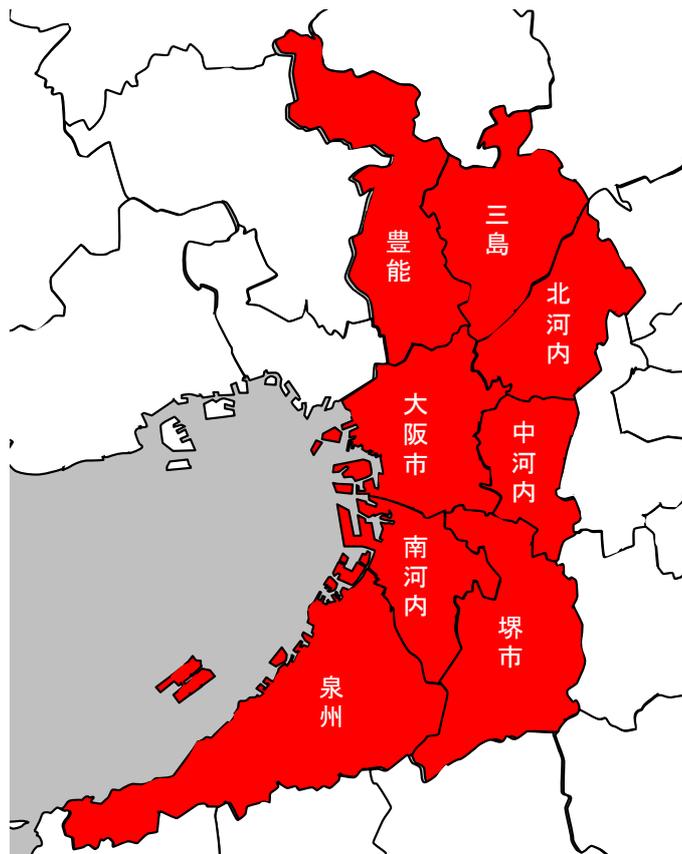


27. 大阪府



目次

大阪府	27	-	3
1. 豊能医療圏	27	-	9
2. 三島医療圏	27	-	15
3. 北河内医療圏	27	-	21
4. 中河内医療圏	27	-	27
5. 南河内医療圏	27	-	33
6. 堺市医療圏	27	-	39
7. 泉州医療圏	27	-	45
8. 大阪市医療圏	27	-	51

大阪府

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は42,201人(0%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は5,182人(28%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は270人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は27%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

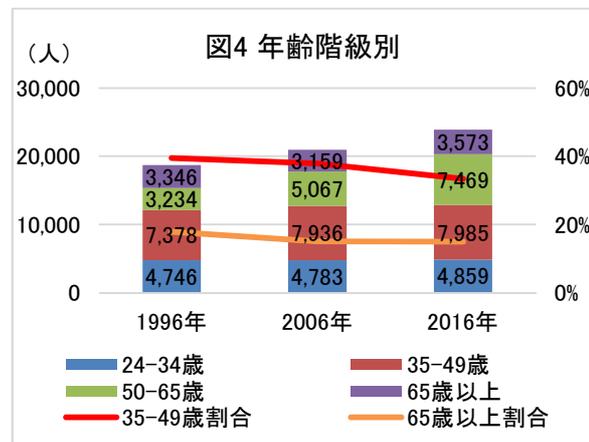
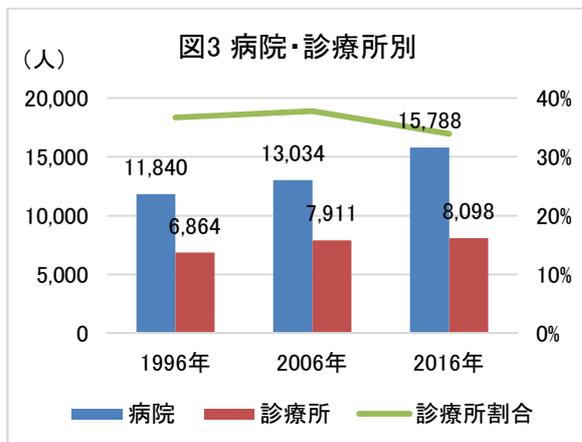
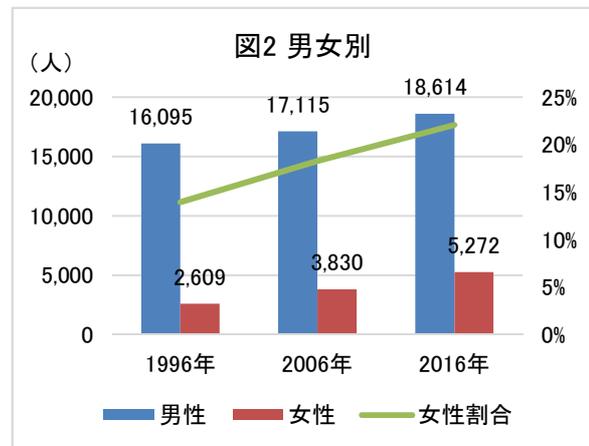
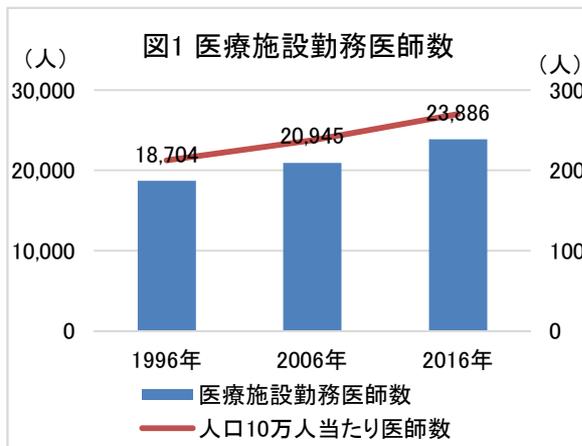
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて2,519人(16%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に2,663人(102%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は22%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて3,948人(33%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に1,234人(18%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は34%と、全国平均(34%)と同程度である。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は607人(8%)増え、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて227人(7%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年18%、2016年15%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

大阪府

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	8,797,268	8,817,166	8,839,469	42,201	0%	19,898	0%	22,303	0%	
総医師数	19,440	22,078	25,003	5,563	29%	2,638	14%	2,925	13%	
人口10万対	221.0	250.4	282.9	61.9	28%	29.4	13%	32.5	13%	
医療施設勤務医師数	18,704	20,945	23,886	5,182	28%	2,241	12%	2,941	14%	
人口10万対	212.6	237.5	270.2	57.6	27%	24.9	12%	32.7	14%	
男性医師数	16,095	17,115	18,614	2,519	16%	1,020	6%	1,499	9%	
人口10万対	183.0	194.1	210.6	27.6	15%	11.2	6%	16.5	8%	
女性医師数	2,609	3,830	5,272	2,663	102%	1,221	47%	1,442	38%	
人口10万対	29.7	43.4	59.6	30.0	101%	13.8	46%	16.2	37%	
病院勤務医師数	11,840	13,034	15,788	3,948	33%	1,194	10%	2,754	21%	
人口10万対	134.6	147.8	178.6	44.0	33%	13.2	10%	30.8	21%	
診療所勤務医師数	6,864	7,911	8,098	1,234	18%	1,047	15%	187	2%	
人口10万対	78.0	89.7	91.6	13.6	17%	11.7	15%	1.9	2%	
医療施設勤務医 平均年齢	47.0	47.9	49.3	2.2	5%	0.9	2%	1.3	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	4,746	4,783	4,859	113	2%	37	1%	76	2%
	35-49歳	7,378	7,936	7,985	607	8%	558	8%	49	1%
	50-64歳	3,234	5,067	7,469	4,235	131%	1,833	57%	2,402	47%
	65歳以上	3,346	3,159	3,573	227	7%	-187	-6%	414	13%
	75歳以上(再掲)	679	1,540	1,262	583	86%	861	127%	-278	-18%
男性	24-34歳	3,736	3,262	3,144	-592	-16%	-474	-13%	-118	-4%
	35-49歳	6,600	6,547	5,869	-731	-11%	-53	-1%	-678	-10%
	50-64歳	2,901	4,548	6,374	3,473	120%	1,647	57%	1,826	40%
	65歳以上	2,858	2,758	3,227	369	13%	-100	-3%	469	17%
	75歳以上(再掲)	549	1,305	1,119	570	104%	756	138%	-186	-14%
女性	24-34歳	1,010	1,521	1,715	705	70%	511	51%	194	13%
	35-49歳	778	1,389	2,116	1,338	172%	611	79%	727	52%
	50-64歳	333	519	1,095	762	229%	186	56%	576	111%
	65歳以上	488	401	346	-142	-29%	-87	-18%	-55	-14%
	75歳以上(再掲)	130	235	143	13	10%	105	81%	-92	-39%
病院	24-34歳	4,570	4,648	4,771	201	4%	78	2%	123	3%
	35-49歳	5,363	5,525	6,210	847	16%	162	3%	685	12%
	50-64歳	1,340	2,231	3,790	2,450	183%	891	66%	1,559	70%
	65歳以上	567	630	1,017	450	79%	63	11%	387	61%
	75歳以上(再掲)	107	226	264	157	147%	119	111%	38	17%
診療所	24-34歳	176	135	88	-88	-50%	-41	-23%	-47	-35%
	35-49歳	2,015	2,411	1,775	-240	-12%	396	20%	-636	-26%
	50-64歳	1,894	2,836	3,679	1,785	94%	942	50%	843	30%
	65歳以上	2,779	2,529	2,556	-223	-8%	-250	-9%	27	1%
	75歳以上(再掲)	572	1,314	998	426	74%	742	130%	-316	-24%
	85歳以上(再掲)	60	94	288	228	380%	34	57%	194	206%

大阪府

＜医師数の推移＞

大阪府において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、眼科、泌尿器科であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、耳鼻咽喉科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、心臓血管外科、形成外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	18,704	212.6	54	20,945	237.5	54	23,886	270.2	53	5,182	28%	57.6	27%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	7,872	89.5	54	8,063	91.4	55	9,061	102.5	54	1,189	15%	13.0	15%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	1,051	11.9	52	1,066	12.1	51	1,220	13.8	51	169	16%	1.9	16%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	675	7.7	49	822	9.3	49	1,052	11.9	49	377	56%	4.2	55%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	2,048	23.3	53	1,722	19.5	52	1,765	20.0	51	-283	-14%	-3.3	-14%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	53	0.6	53	50	0.6	51	70	0.8	52	17	32%	0.2	31%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	151	1.7	51	215	2.4	52	262	3.0	53	111	74%	1.2	73%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	415	4.7	51	440	5.0	50	577	6.5	53	162	39%	1.8	38%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	1,305	14.8	54	1,494	16.9	55	1,641	18.6	53	336	26%	3.7	25%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	124	1.4	53	179	2.0	54	234	2.6	54	110	89%	1.2	88%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	516	5.9	51	585	6.6	52	651	7.4	51	135	26%	1.5	26%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	995	11.3	55	1,126	12.8	57	1,137	12.9	56	142	14%	1.6	14%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	792	9.0	56	771	8.7	56	780	8.8	55	-12	-2%	-0.2	-2%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	449	5.1	54	521	5.9	55	611	6.9	55	162	36%	1.8	35%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	996	11.3	53	910	10.3	53	1,087	12.3	54	91	9%	1.0	9%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	48	0.5	48	148	1.7	52	221	2.5	54	173	360%	2.0	358%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	369	4.2	53	448	5.1	54	583	6.6	54	214	58%	2.4	57%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	380	4.3	51	497	5.6	52	730	8.3	52	350	92%	3.9	91%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				203	2.3	57	304	3.4	54	101	50%	1.1	49%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				1,204	13.7	53	1,240	14.0	51	1,240	3%	0.4	3%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	465	5.3	52	481	5.5	51	660	7.5	50	195	42%	2.2	41%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

大阪府

< 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は1,045,541人(-12%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は4,738人(20%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は367人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は36%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

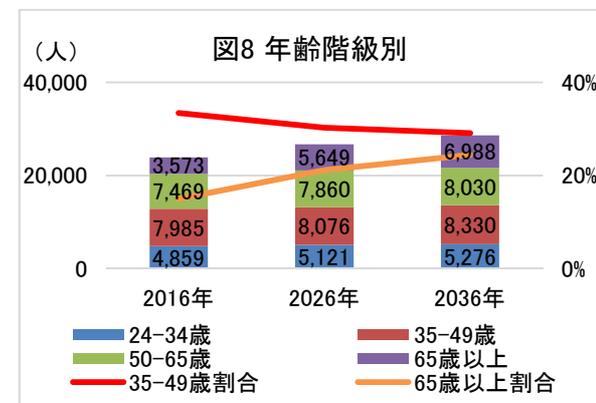
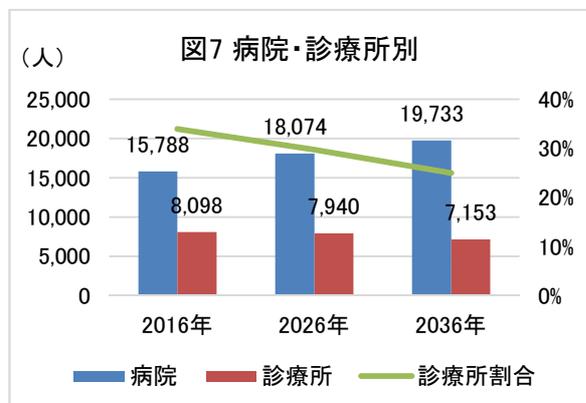
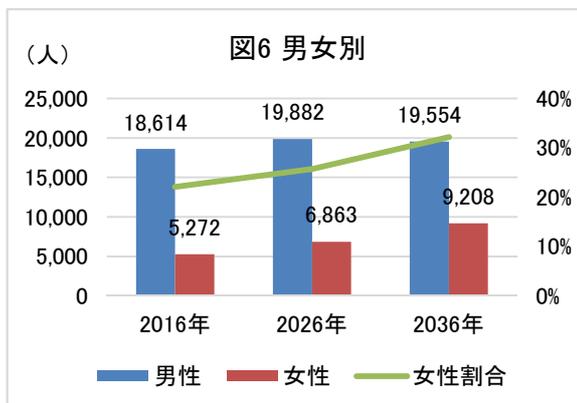
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて940人(5%)増え、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に3,936人(75%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は32%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて3,945人(25%)増え、全国平均(25%)と同程度の増加率である。診療所医師は、同期間に945人(-12%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は25%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は345人(4%)増え、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて3,415人(96%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年15%、2036年24%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



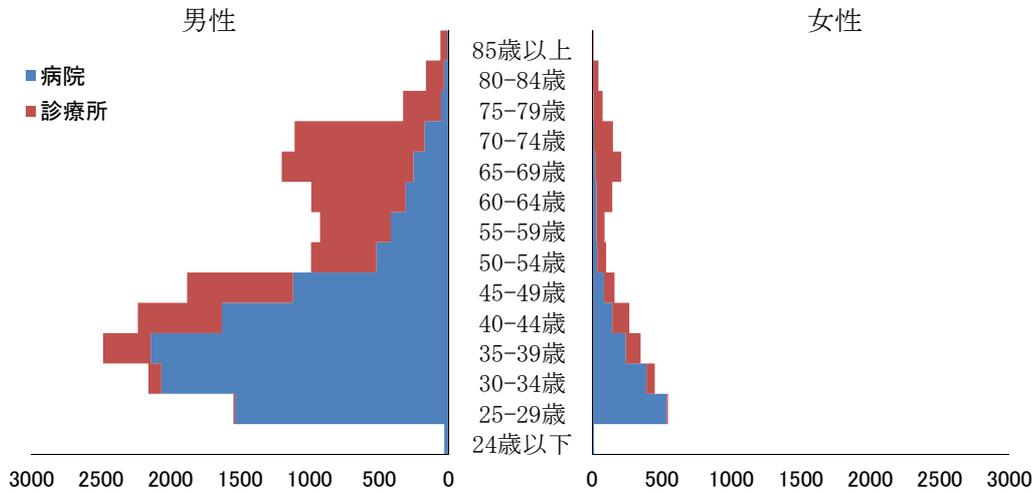
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

大阪府

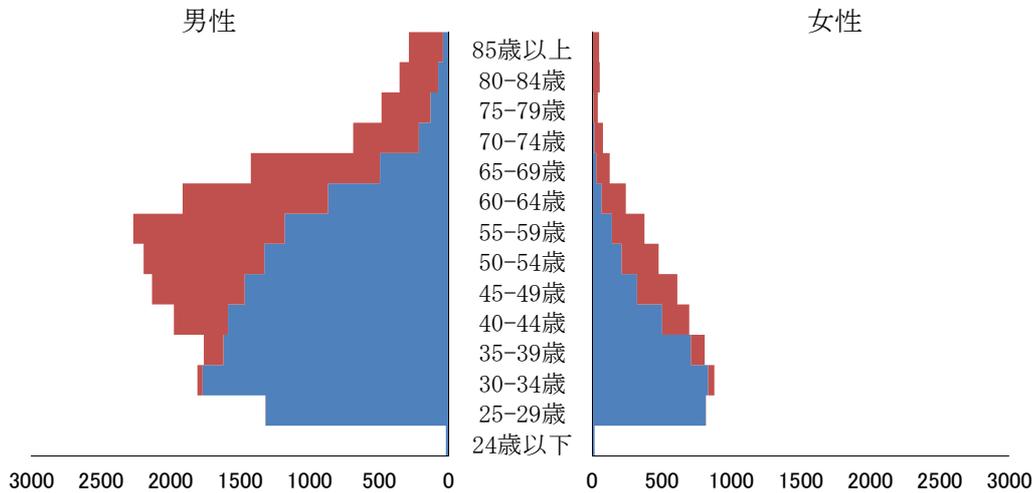
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

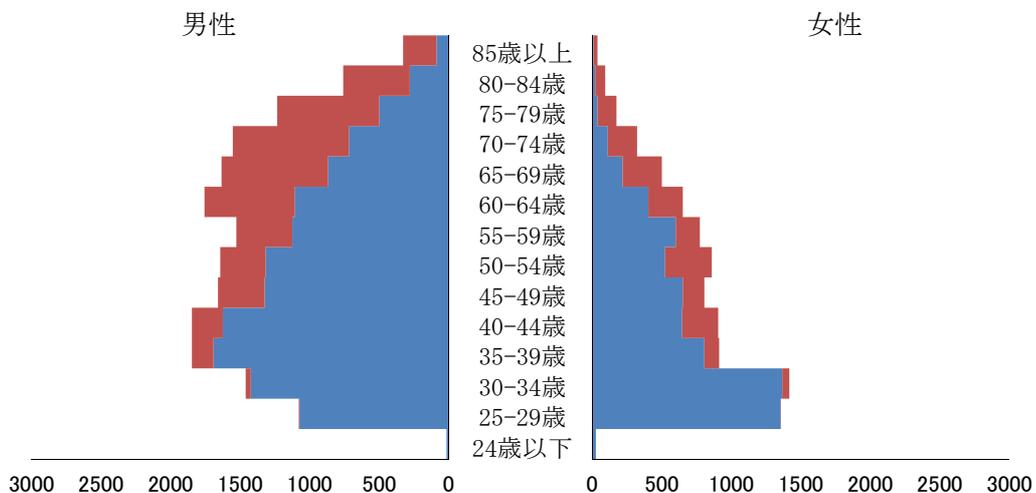
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去（2006年から2016年まで）のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。（ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した）

大阪府

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	8,839,469	8,410,039	7,793,928	#####	-12%	-429,430	-5%	-616,111	-7%	
医療施設勤務医師数	23,886	26,706	28,624	4,738	20%	2,820	12%	1,918	7%	
人口10万対	270.2	317.5	367.3	97.0	36%	47.3	18%	49.7	16%	
男性医師数	18,614	19,882	19,554	940	5%	1,268	7%	-328	-2%	
人口10万対	210.6	236.4	250.9	40.3	19%	25.8	12%	14.5	6%	
女性医師数	5,272	6,863	9,208	3,936	75%	1,591	30%	2,345	34%	
人口10万対	59.6	81.6	118.1	58.5	98%	22.0	37%	36.5	45%	
病院勤務医師数	15,788	18,074	19,733	3,945	25%	2,286	14%	1,659	9%	
人口10万対	178.6	214.9	253.2	74.6	42%	36.3	20%	38.3	18%	
診療所勤務医師数	8,098	7,940	7,153	-945	-12%	-158	-2%	-787	-10%	
人口10万対	91.6	94.4	91.8	0.2	0%	2.8	3%	-2.6	-3%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	4,859	5,121	5,276	417	9%	262	5%	155	3%
	35-49歳	7,985	8,076	8,330	345	4%	91	1%	254	3%
	50-64歳	7,469	7,860	8,030	561	8%	391	5%	170	2%
	65歳以上	3,573	5,649	6,988	3,415	96%	2,076	58%	1,339	24%
	75歳以上(再掲)	1,262	1,660	2,696	1,434	114%	398	32%	1,036	62%
男性	24-34歳	3,144	3,308	2,555	-589	-19%	164	5%	-753	-23%
	35-49歳	5,869	5,463	5,586	-283	-5%	-406	-7%	123	2%
	50-64歳	6,374	6,103	5,609	-765	-12%	-271	-4%	-494	-8%
	65歳以上	3,227	5,008	5,804	2,577	80%	1,781	55%	796	16%
	75歳以上(再掲)	1,119	1,511	2,377	1,258	112%	392	35%	866	57%
女性	24-34歳	1,715	1,812	2,802	1,087	63%	97	6%	990	55%
	35-49歳	2,116	2,611	2,732	616	29%	495	23%	121	5%
	50-64歳	1,095	1,791	2,477	1,382	126%	696	64%	686	38%
	65歳以上	346	649	1,197	851	246%	303	88%	548	84%
	75歳以上(再掲)	143	157	325	182	127%	14	10%	168	107%
病院	24-34歳	4,771	5,029	5,176	405	8%	258	5%	147	3%
	35-49歳	6,210	6,538	6,765	555	9%	328	5%	227	3%
	50-64歳	3,790	4,507	4,971	1,181	31%	717	19%	464	10%
	65歳以上	1,017	2,000	2,821	1,804	177%	983	97%	821	41%
	75歳以上(再掲)	264	472	937	673	255%	208	79%	465	99%
診療所	24-34歳	88	89	94	6	7%	1	1%	5	6%
	35-49歳	1,775	1,129	1,161	-614	-35%	-646	-36%	32	3%
	50-64歳	3,679	3,152	2,074	-1,605	-44%	-527	-14%	-1,078	-34%
	65歳以上	2,556	3,570	3,824	1,268	50%	1,014	40%	254	7%
	75歳以上(再掲)	998	1,194	1,690	692	69%	196	20%	496	42%
	85歳以上(再掲)	288	220	264	-24	-8%	-68	-24%	44	20%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

豊能医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は22,621人(2%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は886人(33%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は341人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は30%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

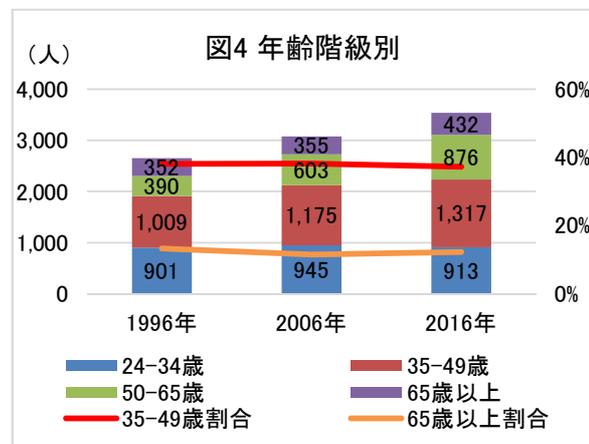
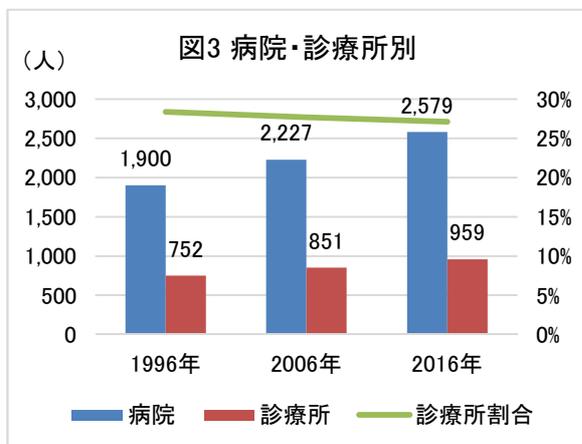
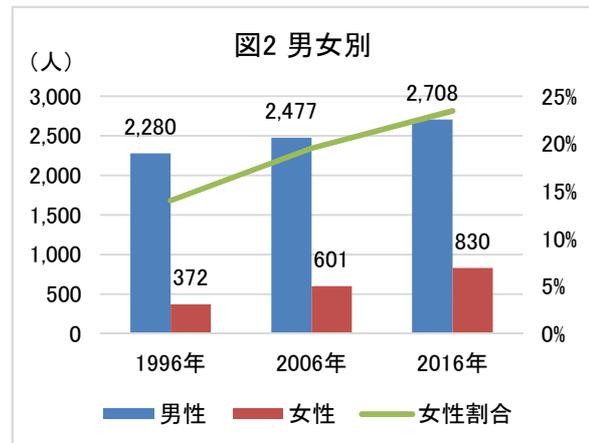
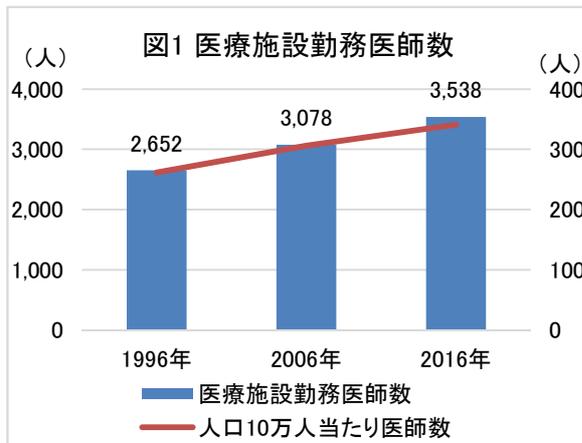
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて428人(19%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に458人(123%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は23%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて679人(36%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に207人(28%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は27%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は308人(31%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて80人(23%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年13%、2016年12%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

豊能医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,013,996	1,006,084	1,036,617	22,621	2%	-7,912	-1%	30,533	3%	
総医師数	2,886	3,313	3,802	916	32%	427	15%	489	15%	
人口10万対	284.6	329.3	366.8	82.2	29%	44.7	16%	37.5	11%	
医療施設勤務医師数	2,652	3,078	3,538	886	33%	426	16%	460	15%	
人口10万対	261.5	305.9	341.3	79.8	30%	44.4	17%	35.4	12%	
男性医師数	2,280	2,477	2,708	428	19%	197	9%	231	9%	
人口10万対	224.9	246.2	261.2	36.4	16%	21.3	9%	15.0	6%	
女性医師数	372	601	830	458	123%	229	62%	229	38%	
人口10万対	36.7	59.7	80.1	43.4	118%	23.1	63%	20.3	34%	
病院勤務医師数	1,900	2,227	2,579	679	36%	327	17%	352	16%	
人口10万対	187.4	221.4	248.8	61.4	33%	34.0	18%	27.4	12%	
診療所勤務医師数	752	851	959	207	28%	99	13%	108	13%	
人口10万対	74.2	84.6	92.5	18.4	25%	10.4	14%	7.9	9%	
医療施設勤務医 平均年齢	44.1	45.1	46.7	2.5	6%	1.0	2%	1.6	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	901	945	913	12	1%	44	5%	-32	-3%
	35-49歳	1,009	1,175	1,317	308	31%	166	16%	142	12%
	50-64歳	390	603	876	486	125%	213	55%	273	45%
	65歳以上	352	355	432	80	23%	3	1%	77	22%
	75歳以上(再掲)	64	166	155	91	142%	102	159%	-11	-7%
男性	24-34歳	738	656	628	-110	-15%	-82	-11%	-28	-4%
	35-49歳	906	991	962	56	6%	85	9%	-29	-3%
	50-64歳	340	529	736	396	116%	189	56%	207	39%
	65歳以上	296	301	382	86	29%	5	2%	81	27%
	75歳以上(再掲)	52	137	135	83	160%	85	163%	-2	-1%
女性	24-34歳	163	289	285	122	75%	126	77%	-4	-1%
	35-49歳	103	184	355	252	245%	81	79%	171	93%
	50-64歳	50	74	140	90	180%	24	48%	66	89%
	65歳以上	56	54	50	-6	-11%	-2	-4%	-4	-7%
	75歳以上(再掲)	12	29	20	8	67%	17	142%	-9	-31%
病院	24-34歳	891	934	906	15	2%	43	5%	-28	-3%
	35-49歳	804	962	1,104	300	37%	158	20%	142	15%
	50-64歳	149	278	464	315	211%	129	87%	186	67%
	65歳以上	56	53	105	49	88%	-3	-5%	52	98%
	75歳以上(再掲)	3	25	31	28	933%	22	733%	6	24%
診療所	24-34歳	10	11	7	-3	-30%	1	10%	-4	-36%
	35-49歳	205	213	213	8	4%	8	4%	0	0%
	50-64歳	241	325	412	171	71%	84	35%	87	27%
	65歳以上	296	302	327	31	10%	6	2%	25	8%
	75歳以上(再掲)	61	141	124	63	103%	80	131%	-17	-12%
	85歳以上(再掲)	4	7	26	22	550%	3	75%	19	271%

豊能医療圏

＜医師数の推移＞

豊能医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、小児外科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、心臓血管外科、脳神経外科、形成外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	2,652	261.5	60	3,078	305.9	62	3,538	341.3	61	886	33%	79.8	30%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	1,252	123.5	64	1,188	118.1	64	1,423	137.3	65	171	14%	13.8	11%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	153	15.1	59	173	17.2	63	193	18.6	60	40	26%	3.5	23%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	92	9.1	53	130	12.9	57	133	12.8	51	41	45%	3.8	41%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	267	26.3	56	229	22.8	57	243	23.4	56	-24	-9%	-2.9	-11%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	21	2.1	76	18	1.8	72	16	1.5	64	-5	-24%	-0.5	-25%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	27	2.7	57	72	7.2	80	80	7.7	79	53	196%	5.1	190%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	51	5.0	52	43	4.3	47	77	7.4	56	26	51%	2.4	48%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	139	13.7	51	181	18.0	57	179	17.3	51	40	29%	3.6	26%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	9	0.9	49	14	1.4	49	27	2.6	54	18	200%	1.7	193%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	80	7.9	57	89	8.8	58	105	10.1	58	25	31%	2.2	28%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	105	10.4	53	142	14.1	61	134	12.9	56	29	28%	2.6	25%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	96	9.5	57	108	10.7	62	114	11.0	62	18	19%	1.5	16%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	58	5.7	57	66	6.6	58	80	7.7	59	22	38%	2.0	35%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	130	12.8	57	115	11.4	56	171	16.5	63	41	32%	3.7	29%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	5	0.5	47	29	2.9	62	47	4.5	67	42	840%	4.0	819%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	57	5.6	57	71	7.1	61	89	8.6	59	32	56%	3.0	53%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	56	5.5	55	82	8.2	60	116	11.2	59	60	107%	5.7	103%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				48	4.8	76	51	4.9	61	3	6%	0.1	3%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				171	17.0	57	152	14.7	52	152	-11%	-2.3	-14%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	54	5.3	52	109	10.8	61	108	10.4	55	54	100%	5.1	96%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

豊能医療圏

< 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は134,399人(-13%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は751人(21%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は475人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は39%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

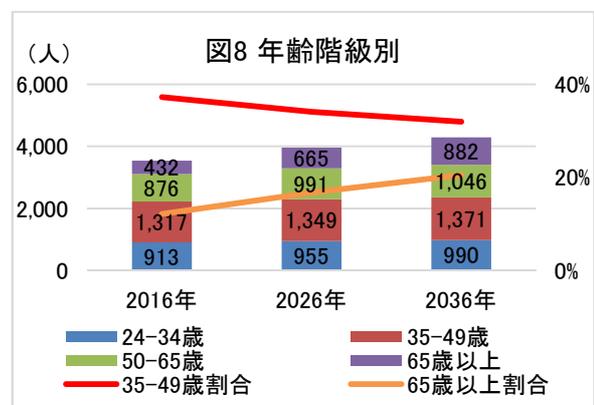
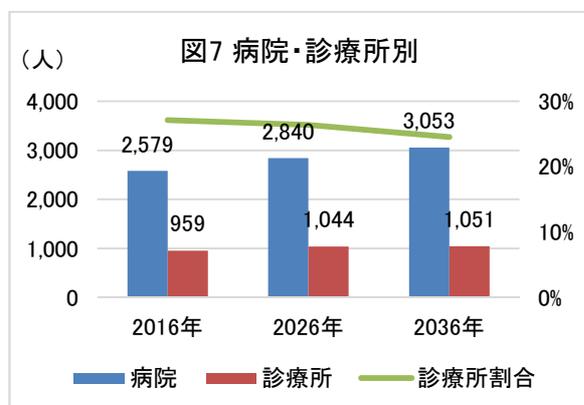
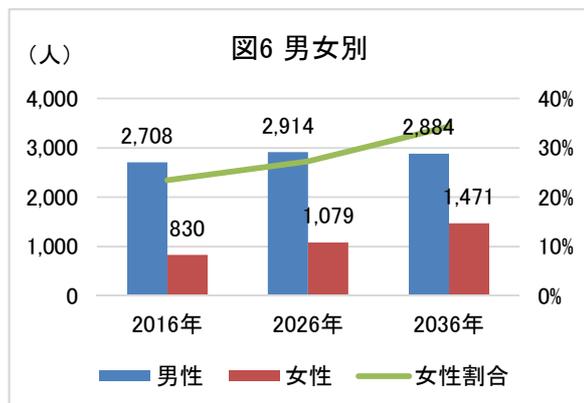
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて176人(6%)増え、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に641人(77%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は34%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて474人(18%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に92人(10%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は25%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は54人(4%)増え、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて450人(104%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年12%、2036年21%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



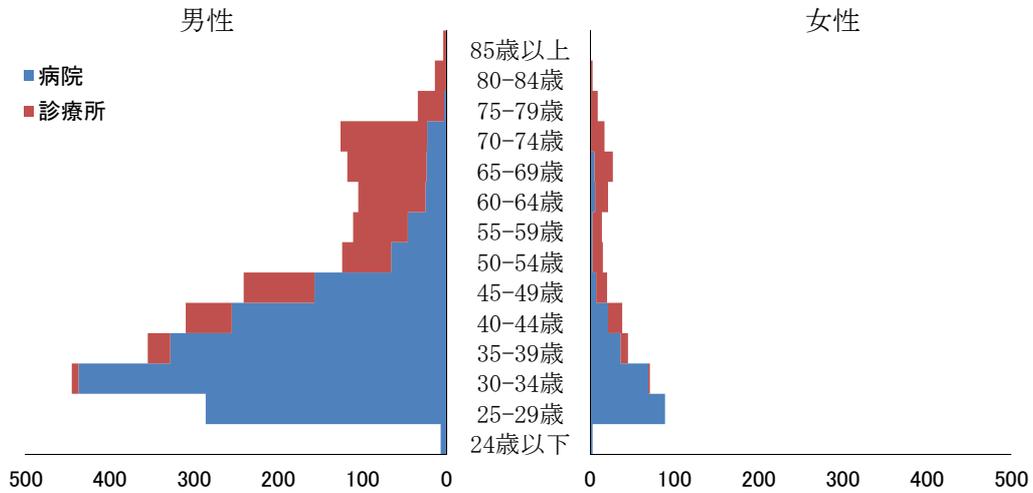
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

豊能医療圏

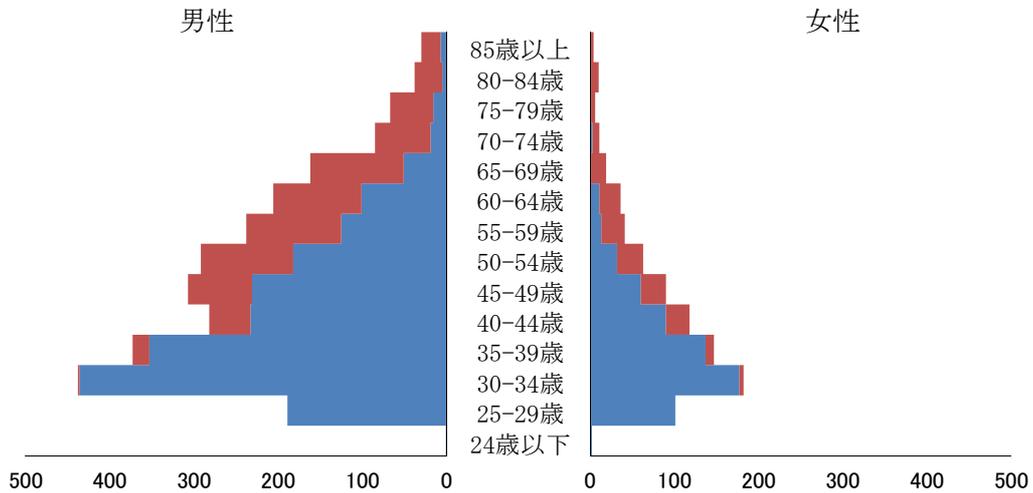
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

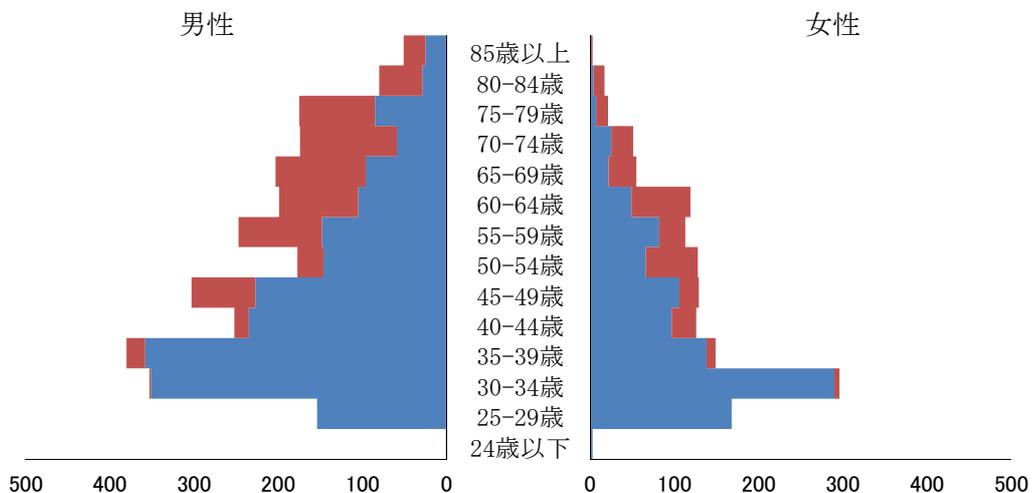
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

豊能医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,036,617	968,191	902,218	-134,399	-13%	-68,426	-7%	-65,973	-7%	
医療施設勤務医師数	3,538	3,960	4,289	751	21%	422	12%	329	8%	
人口10万対	341.3	409.0	475.4	134.1	39%	67.7	20%	66.4	16%	
男性医師数	2,708	2,914	2,884	176	6%	206	8%	-30	-1%	
人口10万対	261.2	301.0	319.7	58.4	22%	39.7	15%	18.7	6%	
女性医師数	830	1,079	1,471	641	77%	249	30%	392	36%	
人口10万対	80.1	111.4	163.0	83.0	104%	31.4	39%	51.6	46%	
病院勤務医師数	2,579	2,840	3,053	474	18%	261	10%	213	8%	
人口10万対	248.8	293.3	338.4	89.6	36%	44.5	18%	45.1	15%	
診療所勤務医師数	959	1,044	1,051	92	10%	85	9%	7	1%	
人口10万対	92.5	107.8	116.5	24.0	26%	15.3	17%	8.7	8%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	913	955	990	77	8%	42	5%	35	4%
	35-49歳	1,317	1,349	1,371	54	4%	32	2%	22	2%
	50-64歳	876	991	1,046	170	19%	115	13%	55	6%
	65歳以上	432	665	882	450	104%	233	54%	217	33%
	75歳以上(再掲)	155	220	337	182	117%	65	42%	117	53%
男性	24-34歳	628	656	510	-118	-19%	28	4%	-146	-22%
	35-49歳	962	944	960	-2	0%	-18	-2%	16	2%
	50-64歳	736	734	696	-40	-5%	-2	0%	-38	-5%
	65歳以上	382	580	718	336	88%	198	52%	138	24%
	75歳以上(再掲)	135	197	293	158	117%	62	46%	96	49%
女性	24-34歳	285	299	466	181	64%	14	5%	167	56%
	35-49歳	355	415	419	64	18%	60	17%	4	1%
	50-64歳	140	282	418	278	199%	142	101%	136	48%
	65歳以上	50	83	168	118	236%	33	66%	85	102%
	75歳以上(再掲)	20	23	43	23	115%	3	15%	20	87%
病院	24-34歳	906	948	982	76	8%	42	5%	34	4%
	35-49歳	1,104	1,128	1,153	49	4%	24	2%	25	2%
	50-64歳	464	542	574	110	24%	78	17%	32	6%
	65歳以上	105	222	344	239	228%	117	111%	122	55%
	75歳以上(再掲)	31	74	147	116	374%	43	139%	73	99%
診療所	24-34歳	7	7	8	1	14%	0	0%	1	14%
	35-49歳	213	175	179	-34	-16%	-38	-18%	4	2%
	50-64歳	412	434	378	-34	-8%	22	5%	-56	-13%
	65歳以上	327	428	486	159	49%	101	31%	58	14%
	75歳以上(再掲)	124	153	198	74	60%	29	23%	45	29%
	85歳以上(再掲)	26	23	28	2	8%	-3	-12%	5	22%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

三島医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は8,680人(1%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は562人(42%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は256人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は40%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

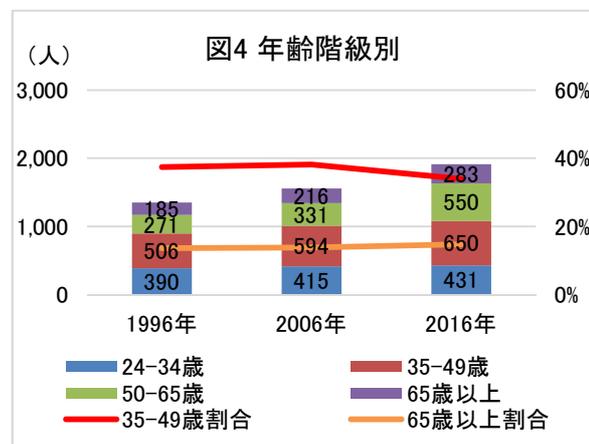
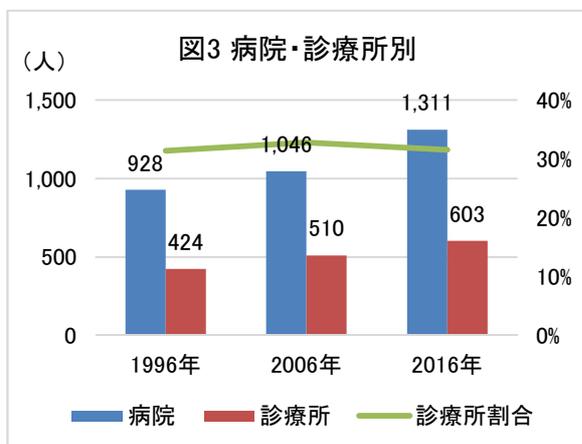
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて297人(25%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に265人(153%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は23%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて383人(41%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に179人(42%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は32%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は144人(28%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて98人(53%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年14%、2016年15%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

三島医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	738,172	733,848	746,852	8,680	1%	-4,324	-1%	13,004	2%	
総医師数	1,424	1,657	2,004	580	41%	233	16%	347	21%	
人口10万対	192.9	225.8	268.3	75.4	39%	32.9	17%	42.5	19%	
医療施設勤務医師数	1,352	1,556	1,914	562	42%	204	15%	358	23%	
人口10万対	183.2	212.0	256.3	73.1	40%	28.9	16%	44.2	21%	
男性医師数	1,179	1,281	1,476	297	25%	102	9%	195	15%	
人口10万対	159.7	174.6	197.6	37.9	24%	14.8	9%	23.1	13%	
女性医師数	173	275	438	265	153%	102	59%	163	59%	
人口10万対	23.4	37.5	58.6	35.2	150%	14.0	60%	21.2	56%	
病院勤務医師数	928	1,046	1,311	383	41%	118	13%	265	25%	
人口10万対	125.7	142.5	175.5	49.8	40%	16.8	13%	33.0	23%	
診療所勤務医師数	424	510	603	179	42%	86	20%	93	18%	
人口10万対	57.4	69.5	80.7	23.3	41%	12.1	21%	11.2	16%	
医療施設勤務医 平均年齢	45.7	46.3	48.4	2.7	6%	0.7	1%	2.0	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	390	415	431	41	11%	25	6%	16	4%
	35-49歳	506	594	650	144	28%	88	17%	56	9%
	50-64歳	271	331	550	279	103%	60	22%	219	66%
	65歳以上	185	216	283	98	53%	31	17%	67	31%
	75歳以上(再掲)	27	73	98	71	263%	46	170%	25	34%
男性	24-34歳	296	288	269	-27	-9%	-8	-3%	-19	-7%
	35-49歳	469	495	469	0	0%	26	6%	-26	-5%
	50-64歳	247	306	476	229	93%	59	24%	170	56%
	65歳以上	167	192	262	95	57%	25	15%	70	36%
	75歳以上(再掲)	22	63	88	66	300%	41	186%	25	40%
女性	24-34歳	94	127	162	68	72%	33	35%	35	28%
	35-49歳	37	99	181	144	389%	62	168%	82	83%
	50-64歳	24	25	74	50	208%	1	4%	49	196%
	65歳以上	18	24	21	3	17%	6	33%	-3	-13%
	75歳以上(再掲)	5	10	10	5	100%	5	100%	0	0%
病院	24-34歳	382	403	429	47	12%	21	5%	26	6%
	35-49歳	397	434	493	96	24%	37	9%	59	14%
	50-64歳	105	159	297	192	183%	54	51%	138	87%
	65歳以上	44	50	92	48	109%	6	14%	42	84%
	75歳以上(再掲)	4	15	17	13	325%	11	275%	2	13%
診療所	24-34歳	8	12	2	-6	-75%	4	50%	-10	-83%
	35-49歳	109	160	157	48	44%	51	47%	-3	-2%
	50-64歳	166	172	253	87	52%	6	4%	81	47%
	65歳以上	141	166	191	50	35%	25	18%	25	15%
	75歳以上(再掲)	23	58	81	58	252%	35	152%	23	40%
	85歳以上(再掲)	1	3	13	12	1200%	2	200%	10	333%

三島医療圏

＜医師数の推移＞

三島医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、精神科、眼科、リハビリテーション科、臨床研修医であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、耳鼻咽喉科、救急科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,352	183.2	50	1,556	212.0	51	1,914	256.3	52	562	42%	73.1	40%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	511	69.2	48	504	68.7	47	628	84.1	48	117	23%	14.9	21%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	84	11.4	51	93	12.7	53	115	15.4	54	31	37%	4.0	35%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	74	10.0	55	87	11.9	55	113	15.1	55	39	53%	5.1	51%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	142	19.2	48	121	16.5	48	137	18.3	49	-5	-4%	-0.9	-5%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	5	0.7	54	5	0.7	53	6	0.8	53	1	20%	0.1	19%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	14	1.9	52	16	2.2	51	19	2.5	50	5	36%	0.6	34%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	32	4.3	49	44	6.0	55	51	6.8	54	19	59%	2.5	58%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	113	15.3	55	98	13.4	47	116	15.5	48	3	3%	0.2	1%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	14	1.9	57	18	2.5	57	19	2.5	53	5	36%	0.6	34%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	35	4.7	48	40	5.5	48	54	7.2	50	19	54%	2.5	52%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	70	9.5	52	95	12.9	58	104	13.9	59	34	49%	4.4	47%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	64	8.7	55	54	7.4	51	62	8.3	53	-2	-3%	-0.4	-4%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	27	3.7	48	38	5.2	52	50	6.7	54	23	85%	3.0	83%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	73	9.9	50	71	9.7	51	92	12.3	54	19	26%	2.4	25%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	4	0.5	48	19	2.6	59	37	5.0	69	33	825%	4.4	814%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	26	3.5	51	27	3.7	50	38	5.1	50	12	46%	1.6	44%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	22	3.0	47	43	5.9	53	63	8.4	53	41	186%	5.5	183%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				27	3.7	67	21	2.8	51	-6	-22%	-0.9	-24%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				118	16.1	56	142	19.0	56	142	20%	2.9	18%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	42	5.7	53	38	5.2	50	47	6.3	48	5	12%	0.6	11%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

三島医療圏

< 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は56,349人(-8%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は637人(33%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は369人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は44%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

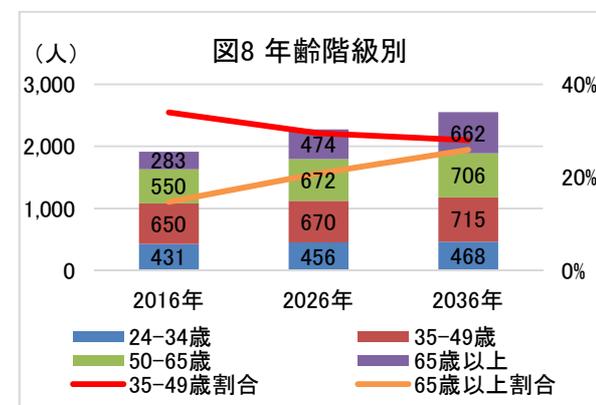
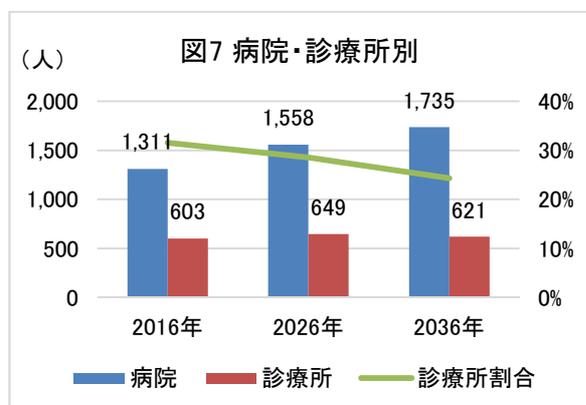
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて205人(14%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に483人(110%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は36%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて424人(32%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に18人(3%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は24%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は65人(10%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて379人(134%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年15%、2036年26%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



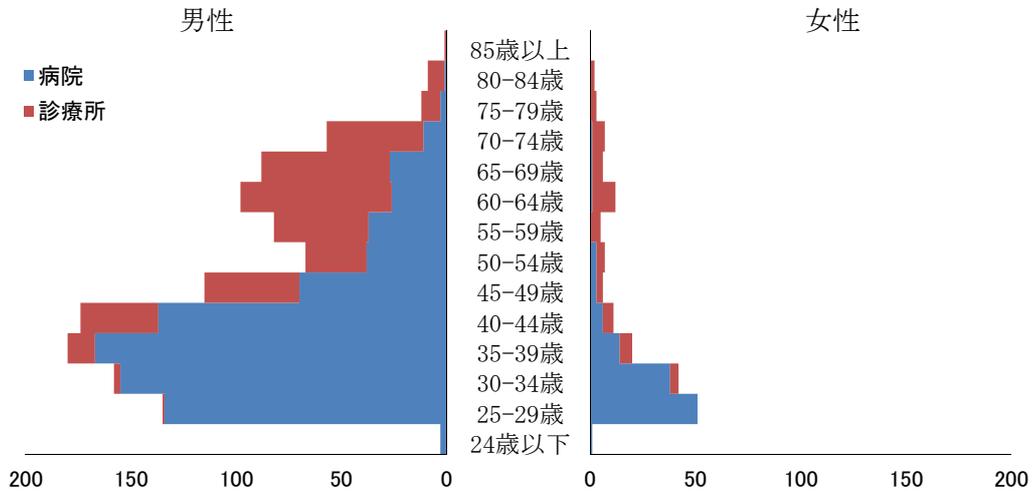
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

三島医療圏

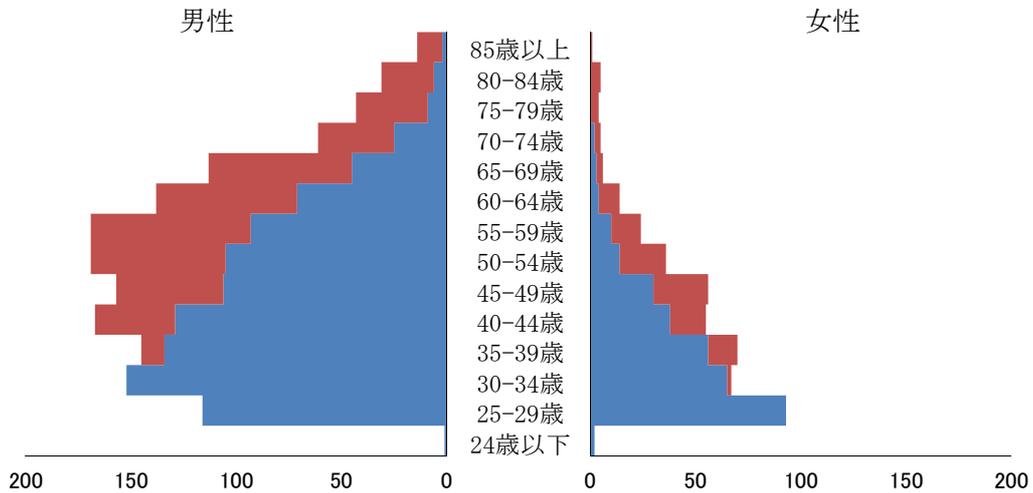
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

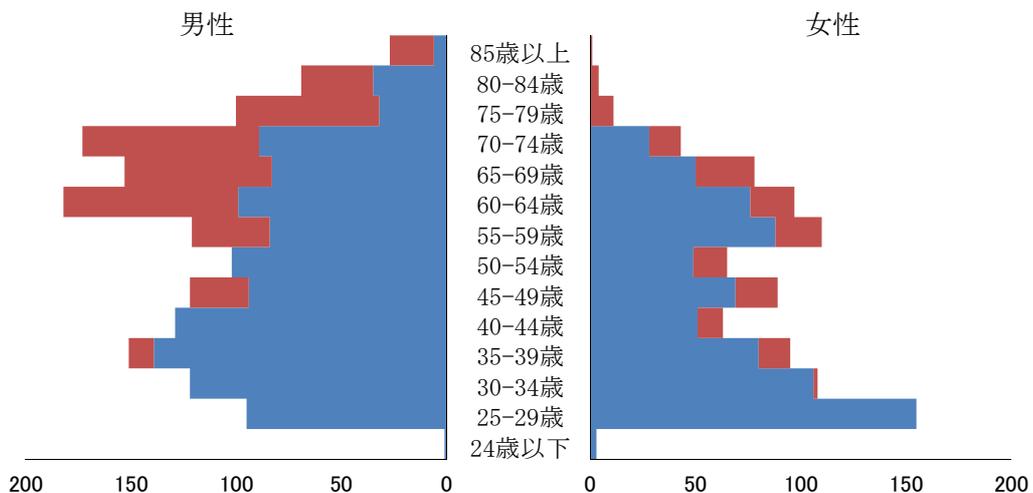
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

三島医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	746,852	730,980	690,503	-56,349	-8%	-15,872	-2%	-40,477	-6%	
医療施設勤務医師数	1,914	2,272	2,551	637	33%	358	19%	279	12%	
人口10万対	256.3	310.8	369.4	113.2	44%	54.5	21%	58.6	19%	
男性医師数	1,476	1,654	1,681	205	14%	178	12%	27	2%	
人口10万対	197.6	226.3	243.4	45.8	23%	28.6	14%	17.2	8%	
女性医師数	438	633	921	483	110%	195	45%	288	45%	
人口10万対	58.6	86.6	133.4	74.7	127%	27.9	48%	46.8	54%	
病院勤務医師数	1,311	1,558	1,735	424	32%	247	19%	177	11%	
人口10万対	175.5	213.1	251.3	75.7	43%	37.6	21%	38.1	18%	
診療所勤務医師数	603	649	621	18	3%	46	8%	-28	-4%	
人口10万対	80.7	88.8	89.9	9.2	11%	8.0	10%	1.1	1%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	431	456	468	37	9%	25	6%	12	3%
	35-49歳	650	670	715	65	10%	20	3%	45	7%
	50-64歳	550	672	706	156	28%	122	22%	34	5%
	65歳以上	283	474	662	379	134%	191	67%	188	40%
	75歳以上(再掲)	98	133	230	132	135%	35	36%	97	73%
男性	24-34歳	269	283	219	-50	-19%	14	5%	-64	-23%
	35-49歳	469	431	440	-29	-6%	-38	-8%	9	2%
	50-64歳	476	509	480	4	1%	33	7%	-29	-6%
	65歳以上	262	431	542	280	107%	169	65%	111	26%
	75歳以上(再掲)	88	125	207	119	135%	37	42%	82	66%
女性	24-34歳	162	172	265	103	64%	10	6%	93	54%
	35-49歳	181	240	274	93	51%	59	33%	34	14%
	50-64歳	74	176	253	179	242%	102	138%	77	44%
	65歳以上	21	45	129	108	514%	24	114%	84	187%
	75歳以上(再掲)	10	9	26	16	160%	-1	-10%	17	189%
病院	24-34歳	429	454	466	37	9%	25	6%	12	3%
	35-49歳	493	529	563	70	14%	36	7%	34	6%
	50-64歳	297	377	412	115	39%	80	27%	35	9%
	65歳以上	92	198	294	202	220%	106	115%	96	48%
	75歳以上(再掲)	17	35	78	61	359%	18	106%	43	123%
診療所	24-34歳	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	157	85	87	-70	-45%	-72	-46%	2	2%
	50-64歳	253	290	186	-67	-26%	37	15%	-104	-36%
	65歳以上	191	272	346	155	81%	81	42%	74	27%
	75歳以上(再掲)	81	97	140	59	73%	16	20%	43	44%
	85歳以上(再掲)	13	18	22	9	69%	5	38%	4	22%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

北河内医療圏

< 医師数の推移 >

1996年から2016年にかけて、総人口は47,389人(-4%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は567人(28%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は223人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は33%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

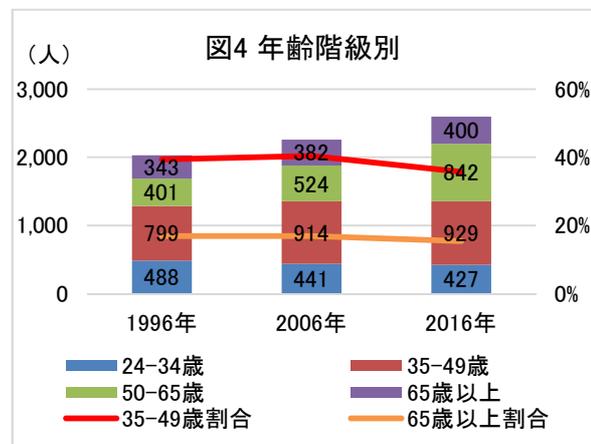
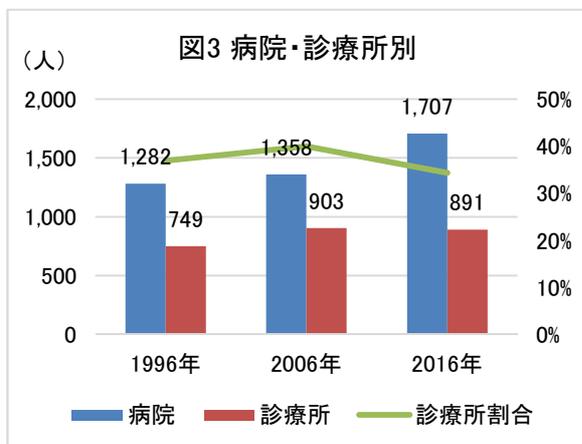
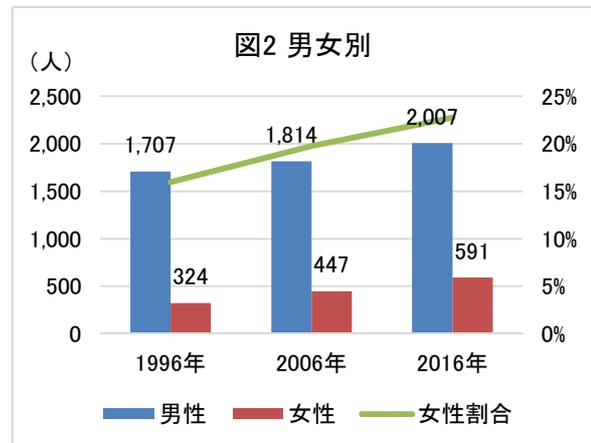
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて300人(18%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に267人(82%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は23%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて425人(33%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に142人(19%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は34%と、全国平均(34%)と同程度である。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は130人(16%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて57人(17%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年17%、2016年15%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

北河内医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,211,404	1,186,521	1,164,015	-47,389	-4%	-24,883	-2%	-22,506	-2%	
総医師数	2,106	2,375	2,689	583	28%	269	13%	314	13%	
人口10万対	173.8	200.2	231.0	57.2	33%	26.3	15%	30.8	15%	
医療施設勤務医師数	2,031	2,261	2,598	567	28%	230	11%	337	15%	
人口10万対	167.7	190.6	223.2	55.5	33%	22.9	14%	32.6	17%	
男性医師数	1,707	1,814	2,007	300	18%	107	6%	193	11%	
人口10万対	140.9	152.9	172.4	31.5	22%	12.0	8%	19.5	13%	
女性医師数	324	447	591	267	82%	123	38%	144	32%	
人口10万対	26.7	37.7	50.8	24.0	90%	10.9	41%	13.1	35%	
病院勤務医師数	1,282	1,358	1,707	425	33%	76	6%	349	26%	
人口10万対	105.8	114.5	146.6	40.8	39%	8.6	8%	32.2	28%	
診療所勤務医師数	749	903	891	142	19%	154	21%	-12	-1%	
人口10万対	61.8	76.1	76.5	14.7	24%	14.3	23%	0.4	1%	
医療施設勤務医 平均年齢	47.2	48.7	50.3	3.1	7%	1.5	3%	1.6	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	488	441	427	-61	-13%	-47	-10%	-14	-3%
	35-49歳	799	914	929	130	16%	115	14%	15	2%
	50-64歳	401	524	842	441	110%	123	31%	318	61%
	65歳以上	343	382	400	57	17%	39	11%	18	5%
	75歳以上(再掲)	61	171	161	100	164%	110	180%	-10	-6%
男性	24-34歳	364	278	262	-102	-28%	-86	-24%	-16	-6%
	35-49歳	699	739	686	-13	-2%	40	6%	-53	-7%
	50-64歳	359	462	705	346	96%	103	29%	243	53%
	65歳以上	285	335	354	69	24%	50	18%	19	6%
	75歳以上(再掲)	47	147	139	92	196%	100	213%	-8	-5%
女性	24-34歳	124	163	165	41	33%	39	31%	2	1%
	35-49歳	100	175	243	143	143%	75	75%	68	39%
	50-64歳	42	62	137	95	226%	20	48%	75	121%
	65歳以上	58	47	46	-12	-21%	-11	-19%	-1	-2%
	75歳以上(再掲)	14	24	22	8	57%	10	71%	-2	-8%
病院	24-34歳	467	432	419	-48	-10%	-35	-7%	-13	-3%
	35-49歳	590	623	712	122	21%	33	6%	89	14%
	50-64歳	155	228	461	306	197%	73	47%	233	102%
	65歳以上	70	75	115	45	64%	5	7%	40	53%
	75歳以上(再掲)	13	25	35	22	169%	12	92%	10	40%
診療所	24-34歳	21	9	8	-13	-62%	-12	-57%	-1	-11%
	35-49歳	209	291	217	8	4%	82	39%	-74	-25%
	50-64歳	246	296	381	135	55%	50	20%	85	29%
	65歳以上	273	307	285	12	4%	34	12%	-22	-7%
	75歳以上(再掲)	48	146	126	78	163%	98	204%	-20	-14%
	85歳以上(再掲)	2	11	37	35	1750%	9	450%	26	236%

北河内医療圏

＜医師数の推移＞

北河内医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、小児外科、脳神経外科、形成外科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	2,031	167.7	48	2,261	190.6	48	2,598	223.2	48	567	28%	55.5	33%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	832	68.7	48	872	73.5	48	963	82.7	48	131	16%	14.1	20%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	122	10.1	48	115	9.7	46	133	11.4	47	11	9%	1.4	13%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	78	6.4	46	78	6.6	43	131	11.3	48	53	68%	4.8	75%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	213	17.6	47	184	15.5	46	197	16.9	47	-16	-8%	-0.7	-4%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	2	0.2	46	0	0.0	41	4	0.3	46	2	100%	0.2	108%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	13	1.1	46	12	1.0	44	19	1.6	45	6	46%	0.6	52%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	41	3.4	46	48	4.0	46	67	5.8	50	26	63%	2.4	70%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	156	12.9	50	170	14.3	49	205	17.6	52	49	31%	4.7	37%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	13	1.1	50	20	1.7	51	29	2.5	53	16	123%	1.4	132%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	66	5.4	50	68	5.7	49	74	6.4	48	8	12%	0.9	17%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	112	9.2	51	131	11.0	53	138	11.9	54	26	23%	2.6	28%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	92	7.6	52	99	8.3	54	93	8.0	52	1	1%	0.4	5%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	40	3.3	46	63	5.3	52	76	6.5	54	36	90%	3.2	98%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	117	9.7	49	97	8.2	47	98	8.4	46	-19	-16%	-1.2	-13%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	1	0.1	41	17	1.4	50	27	2.3	52	26	2600%	2.2	2710%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	35	2.9	49	38	3.2	48	58	5.0	49	23	66%	2.1	72%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	37	3.1	47	65	5.5	52	73	6.3	48	36	97%	3.2	105%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				22	1.9	54	30	2.6	50	8	36%	0.7	39%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				131	11.0	50	128	11.0	48	128	-2%	-0.0	0%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	61	5.0	51	31	2.6	45	55	4.7	45	-6	-10%	-0.3	-6%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

北河内医療圏

＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は154,613人(-13%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は502人(19%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は307人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は38%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

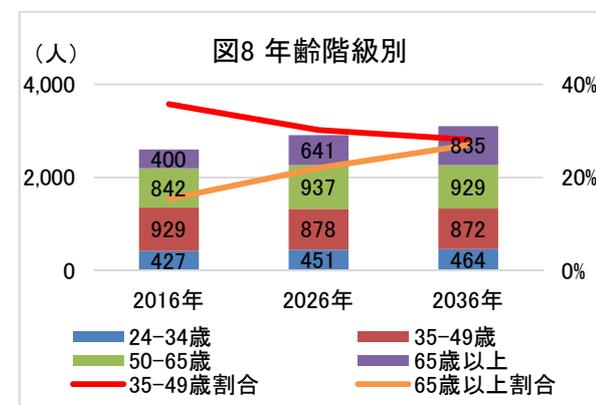
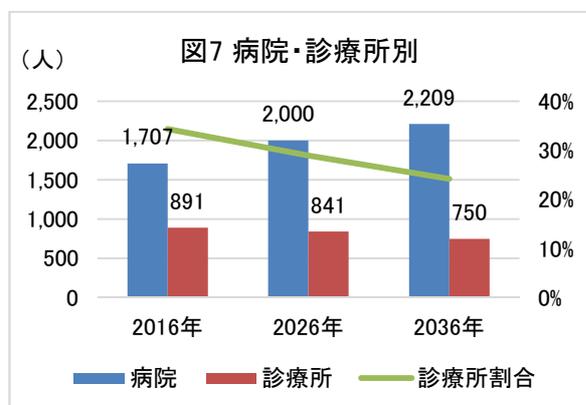
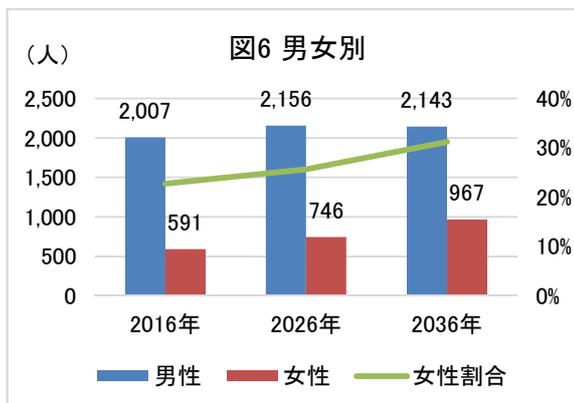
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて136人(7%)増え、全国平均(7%)と同程度の増加率である。女性医師は、同期間に376人(64%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は31%と、全国平均(31%)と同程度である。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて502人(29%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に141人(-16%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は24%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は57人(-6%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて435人(109%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年15%、2036年27%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



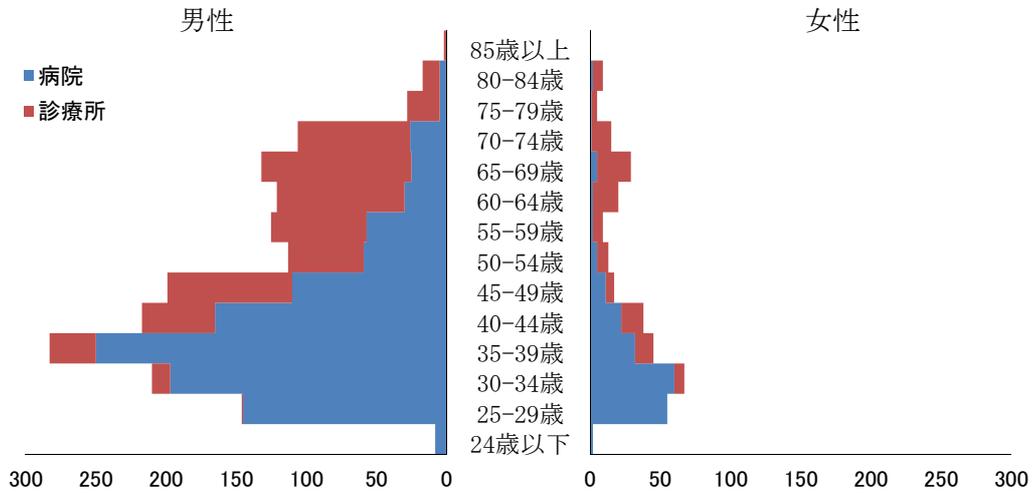
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

北河内医療圏

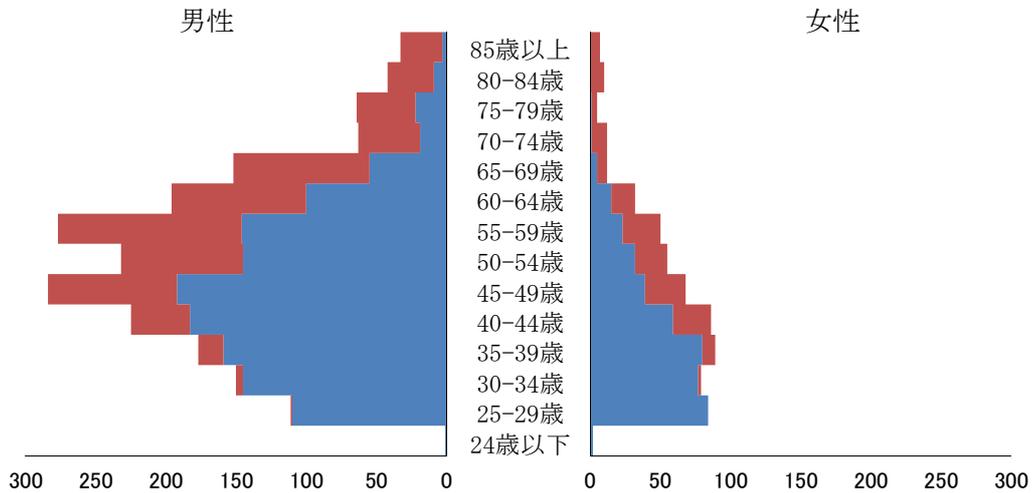
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

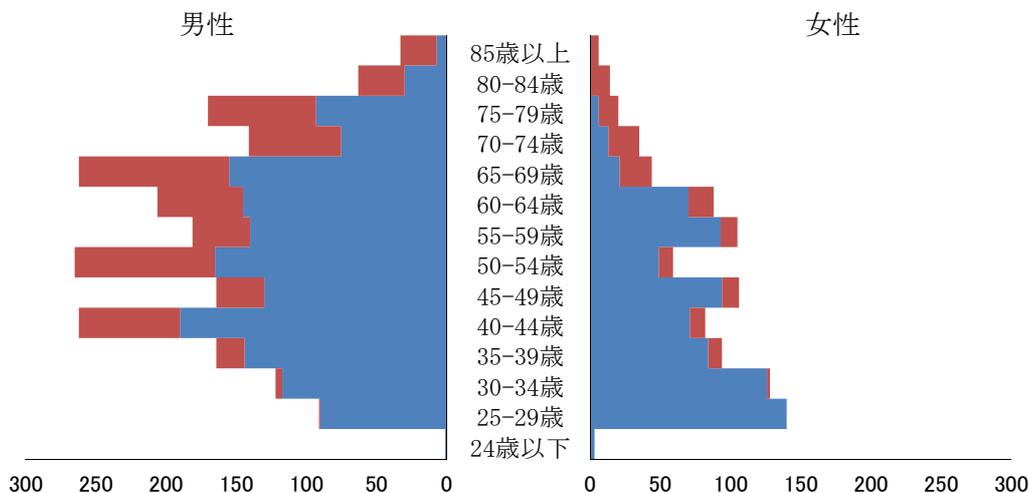
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

北河内医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,164,015	1,108,862	1,009,402	-154,613	-13%	-55,153	-5%	-99,460	-9%	
医療施設勤務医師数	2,598	2,907	3,100	502	19%	309	12%	193	7%	
人口10万対	223.2	262.2	307.1	83.9	38%	39.0	17%	45.0	17%	
男性医師数	2,007	2,156	2,143	136	7%	149	7%	-13	-1%	
人口10万対	172.4	194.4	212.3	39.9	23%	22.0	13%	17.9	9%	
女性医師数	591	746	967	376	64%	155	26%	221	30%	
人口10万対	50.8	67.3	95.8	45.0	89%	16.5	33%	28.5	42%	
病院勤務医師数	1,707	2,000	2,209	502	29%	293	17%	209	10%	
人口10万対	146.6	180.4	218.8	72.2	49%	33.7	23%	38.5	21%	
診療所勤務医師数	891	841	750	-141	-16%	-50	-6%	-91	-11%	
人口10万対	76.5	75.8	74.3	-2.2	-3%	-0.7	-1%	-1.5	-2%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	427	451	464	37	9%	24	6%	13	3%
	35-49歳	929	878	872	-57	-6%	-51	-5%	-6	-1%
	50-64歳	842	937	929	87	10%	95	11%	-8	-1%
	65歳以上	400	641	835	435	109%	241	60%	194	30%
	75歳以上(再掲)	161	182	314	153	95%	21	13%	132	73%
男性	24-34歳	262	276	213	-49	-19%	14	5%	-63	-23%
	35-49歳	686	585	572	-114	-17%	-101	-15%	-13	-2%
	50-64歳	705	744	670	-35	-5%	39	6%	-74	-10%
	65歳以上	354	551	688	334	94%	197	56%	137	25%
	75歳以上(再掲)	139	159	266	127	91%	20	14%	107	67%
女性	24-34歳	165	175	269	104	63%	10	6%	94	54%
	35-49歳	243	295	300	57	23%	52	21%	5	2%
	50-64歳	137	191	255	118	86%	54	39%	64	34%
	65歳以上	46	85	143	97	211%	39	85%	58	68%
	75歳以上(再掲)	22	22	47	25	114%	0	0%	25	114%
病院	24-34歳	419	442	454	35	8%	23	5%	12	3%
	35-49歳	712	711	710	-2	0%	-1	0%	-1	0%
	50-64歳	461	583	634	173	38%	122	26%	51	9%
	65歳以上	115	264	411	296	257%	149	130%	147	56%
	75歳以上(再掲)	35	57	141	106	303%	22	63%	84	147%
診療所	24-34歳	8	8	9	1	13%	0	0%	1	13%
	35-49歳	217	134	138	-79	-36%	-83	-38%	4	3%
	50-64歳	381	336	215	-166	-44%	-45	-12%	-121	-36%
	65歳以上	285	363	388	103	36%	78	27%	25	7%
	75歳以上(再掲)	126	124	168	42	33%	-2	-2%	44	35%
	85歳以上(再掲)	37	32	31	-6	-16%	-5	-14%	-1	-3%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

中河内医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は31,503人(-4%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は324人(28%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は176人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は33%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

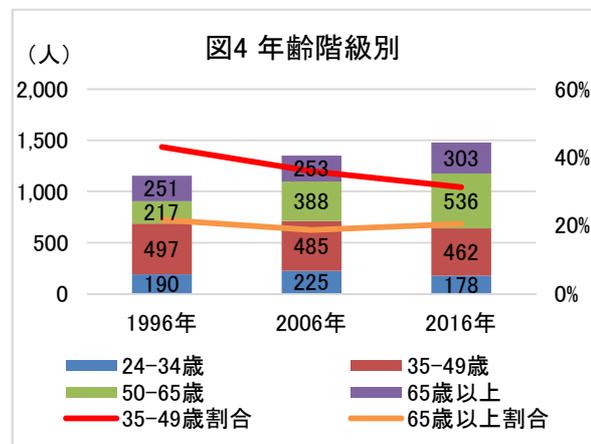
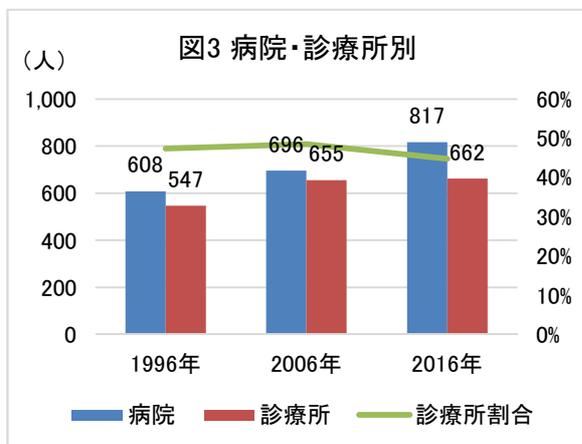
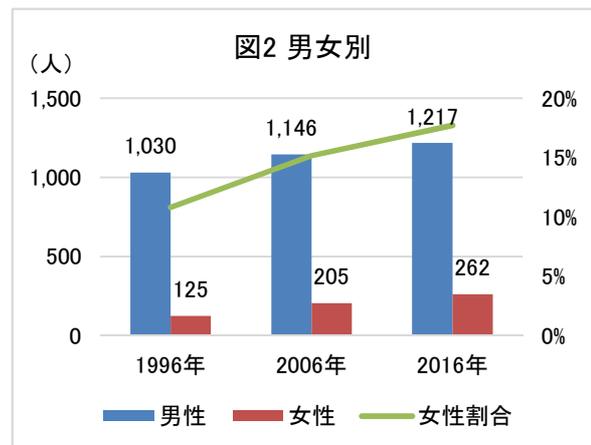
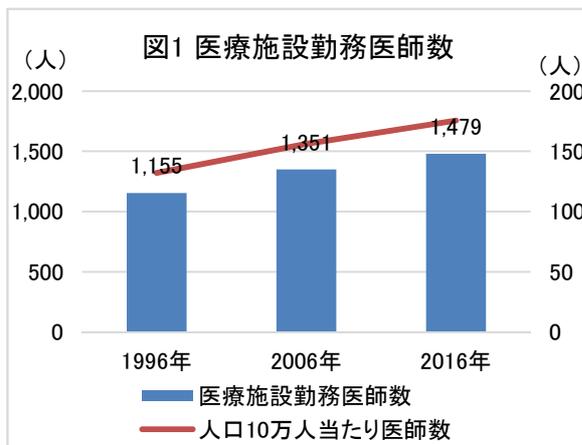
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて187人(18%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に137人(110%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は18%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて209人(34%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に115人(21%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は45%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は35人(-7%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて52人(21%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年22%、2016年20%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

中河内医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	874,199	864,342	842,696	-31,503	-4%	-9,857	-1%	-21,646	-3%	
総医師数	1,178	1,399	1,527	349	30%	221	19%	128	9%	
人口10万対	134.8	161.9	181.2	46.5	34%	27.1	20%	19.3	12%	
医療施設勤務医師数	1,155	1,351	1,479	324	28%	196	17%	128	9%	
人口10万対	132.1	156.3	175.5	43.4	33%	24.2	18%	19.2	12%	
男性医師数	1,030	1,146	1,217	187	18%	116	11%	71	6%	
人口10万対	117.8	132.6	144.4	26.6	23%	14.8	13%	11.8	9%	
女性医師数	125	205	262	137	110%	80	64%	57	28%	
人口10万対	14.3	23.7	31.1	16.8	117%	9.4	66%	7.4	31%	
病院勤務医師数	608	696	817	209	34%	88	14%	121	17%	
人口10万対	69.5	80.5	97.0	27.4	39%	11.0	16%	16.4	20%	
診療所勤務医師数	547	655	662	115	21%	108	20%	7	1%	
人口10万対	62.6	75.8	78.6	16.0	26%	13.2	21%	2.8	4%	
医療施設勤務医 平均年齢	49.4	50.8	53.1	3.7	7%	1.4	3%	2.3	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	190	225	178	-12	-6%	35	18%	-47	-21%
	35-49歳	497	485	462	-35	-7%	-12	-2%	-23	-5%
	50-64歳	217	388	536	319	147%	171	79%	148	38%
	65歳以上	251	253	303	52	21%	2	1%	50	20%
	75歳以上(再掲)	41	122	101	60	146%	81	198%	-21	-17%
男性	24-34歳	157	156	121	-36	-23%	-1	-1%	-35	-22%
	35-49歳	452	403	351	-101	-22%	-49	-11%	-52	-13%
	50-64歳	201	359	463	262	130%	158	79%	104	29%
	65歳以上	220	228	282	62	28%	8	4%	54	24%
	75歳以上(再掲)	34	107	92	58	171%	73	215%	-15	-14%
女性	24-34歳	33	69	57	24	73%	36	109%	-12	-17%
	35-49歳	45	82	111	66	147%	37	82%	29	35%
	50-64歳	16	29	73	57	356%	13	81%	44	152%
	65歳以上	31	25	21	-10	-32%	-6	-19%	-4	-16%
	75歳以上(再掲)	7	15	9	2	29%	8	114%	-6	-40%
病院	24-34歳	180	213	163	-17	-9%	33	18%	-50	-23%
	35-49歳	327	300	327	0	0%	-27	-8%	27	9%
	50-64歳	63	143	241	178	283%	80	127%	98	69%
	65歳以上	38	40	86	48	126%	2	5%	46	115%
	75歳以上(再掲)	10	12	21	11	110%	2	20%	9	75%
診療所	24-34歳	10	12	15	5	50%	2	20%	3	25%
	35-49歳	170	185	135	-35	-21%	15	9%	-50	-27%
	50-64歳	154	245	295	141	92%	91	59%	50	20%
	65歳以上	213	213	217	4	2%	0	0%	4	2%
	75歳以上(再掲)	31	110	80	49	158%	79	255%	-30	-27%
	85歳以上(再掲)	2	6	22	20	1000%	4	200%	16	267%

中河内医療圏

＜医師数の推移＞

中河内医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、心臓血管外科、耳鼻咽喉科、麻酔科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、耳鼻咽喉科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、形成外科、皮膚科、放射線科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,155	132.1	44	1,351	156.3	44	1,479	175.5	43	324	28%	43.4	33%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	460	52.6	43	487	56.3	42	541	64.2	42	81	18%	11.6	22%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	60	6.9	41	76	8.8	44	68	8.1	40	8	13%	1.2	18%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	68	7.8	49	80	9.3	49	84	10.0	46	16	24%	2.2	28%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	145	16.6	45	119	13.8	44	116	13.8	43	-29	-20%	-2.8	-17%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	3	0.3	47	6	0.7	51	6		0.7	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	8	0.9	45	11	1.3	46	11	1.3	43	3	38%	0.4	43%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	33	3.8	47	39	4.5	48	38	4.5	45	5	15%	0.7	19%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	96	11.0	46	116	13.4	47	128	15.2	47	32	33%	4.2	38%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	8	0.9	49	8	0.9	46	12	1.4	46	4	50%	0.5	56%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	25	2.9	43	32	3.7	42	46	5.5	45	21	84%	2.6	91%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	67	7.7	48	66	7.6	45	72	8.5	46	5	7%	0.9	11%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	50	5.7	46	52	6.0	47	47	5.6	45	-3	-6%	-0.1	-2%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	29	3.3	46	36	4.2	47	43	5.1	48	14	48%	1.8	54%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	64	7.3	44	76	8.8	49	80	9.5	48	16	25%	2.2	30%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	8	0.9	53	8	0.9	46	11	1.3	46	3	38%	0.4	43%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	11	1.3	43	24	2.8	47	35	4.2	47	24	218%	2.9	230%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	13	1.5	42	21	2.4	43	35	4.2	43	22	169%	2.7	179%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				12	1.4	50	17	2.0	47	5	42%	0.6	45%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				59	6.8	45	37	4.4	41	37	-37%	-2.4	-36%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	10	1.1	43	26	3.0	46	52	6.2	48	42	420%	5.0	439%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

中河内医療圏

＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は142,196人(-17%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は112人(8%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は227人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は29%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

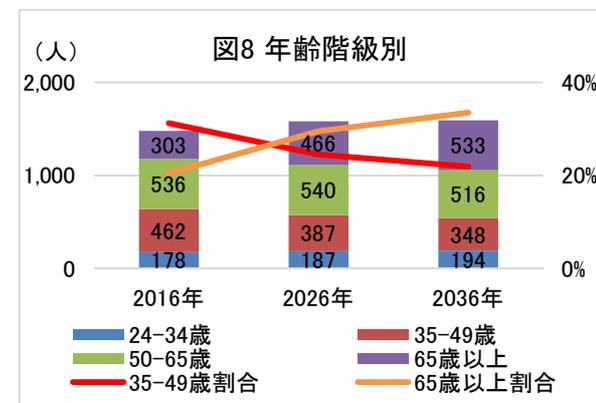
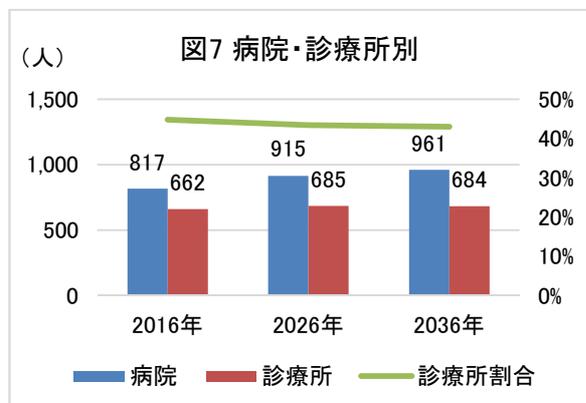
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて38人(-3%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に152人(58%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は26%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて144人(18%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に22人(3%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は43%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は114人(-25%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて230人(76%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年20%、2036年34%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



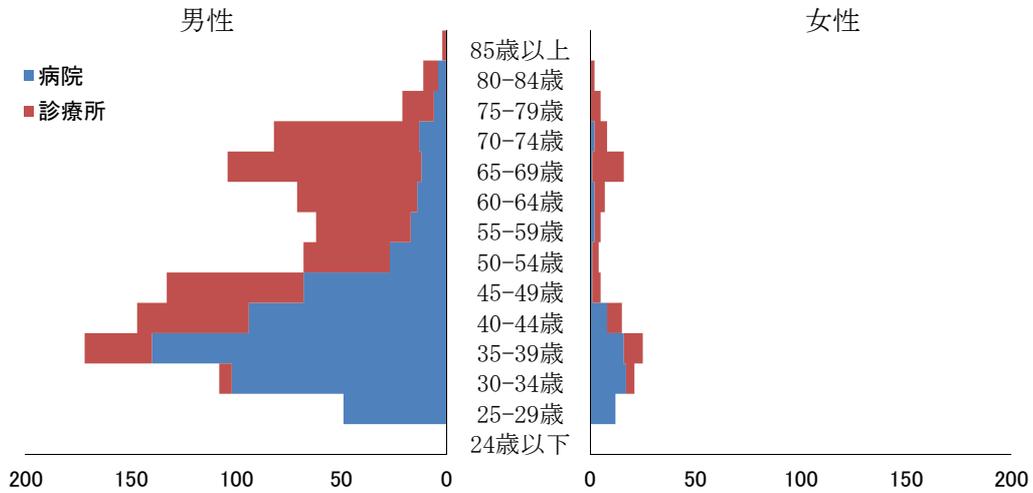
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

中河内医療圏

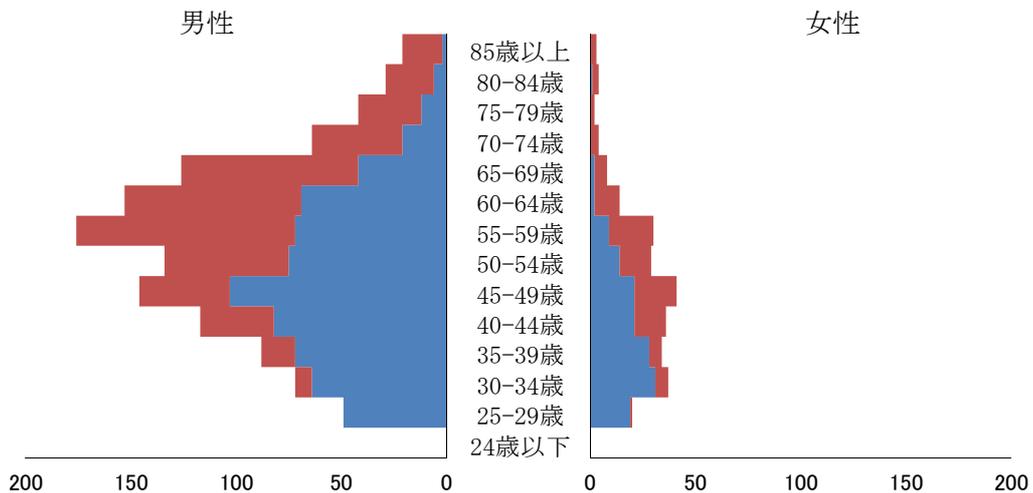
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

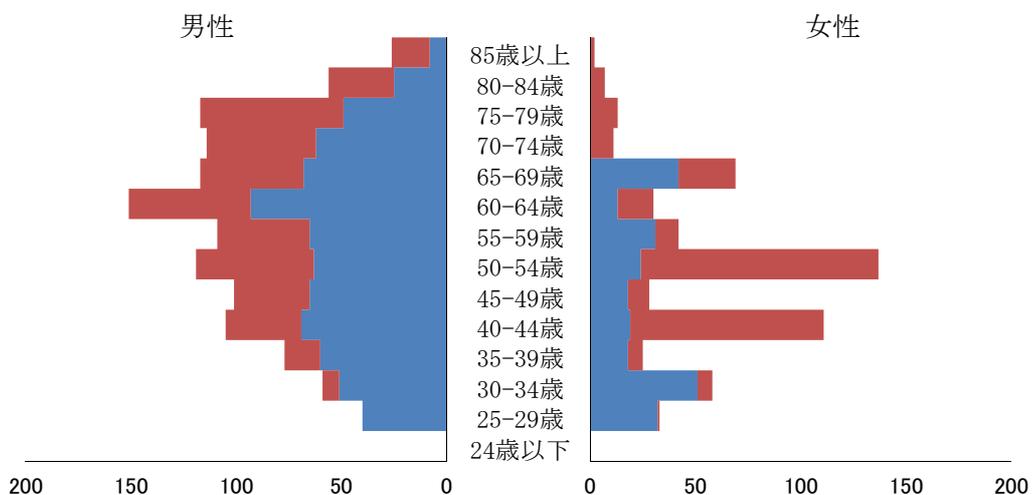
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

中河内医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	842,696	779,398	700,500	-142,196	-17%	-63,298	-8%	-78,898	-10%	
医療施設勤務医師数	1,479	1,580	1,591	112	8%	101	7%	11	1%	
人口10万対	175.5	202.7	227.1	51.6	29%	27.2	16%	24.4	12%	
男性医師数	1,217	1,253	1,179	-38	-3%	36	3%	-74	-6%	
人口10万対	144.4	160.8	168.3	23.9	17%	16.3	11%	7.5	5%	
女性医師数	262	333	414	152	58%	71	27%	81	24%	
人口10万対	31.1	42.7	59.1	28.0	90%	11.6	37%	16.4	38%	
病院勤務医師数	817	915	961	144	18%	98	12%	46	5%	
人口10万対	97.0	117.4	137.2	40.2	42%	20.4	21%	19.8	17%	
診療所勤務医師数	662	685	684	22	3%	23	3%	-1	0%	
人口10万対	78.6	87.9	97.6	19.1	24%	9.3	12%	9.8	11%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	178	187	194	16	9%	9	5%	7	4%
	35-49歳	462	387	348	-114	-25%	-75	-16%	-39	-10%
	50-64歳	536	540	516	-20	-4%	4	1%	-24	-4%
	65歳以上	303	466	533	230	76%	163	54%	67	14%
	75歳以上(再掲)	101	147	225	124	123%	46	46%	78	53%
男性	24-34歳	121	127	98	-23	-19%	6	5%	-29	-23%
	35-49歳	351	282	258	-93	-26%	-69	-20%	-24	-9%
	50-64歳	463	427	379	-84	-18%	-36	-8%	-48	-11%
	65歳以上	282	417	444	162	57%	135	48%	27	6%
	75歳以上(再掲)	92	138	198	106	115%	46	50%	60	43%
女性	24-34歳	57	60	93	36	63%	3	5%	33	55%
	35-49歳	111	103	89	-22	-20%	-8	-7%	-14	-14%
	50-64歳	73	113	132	59	81%	40	55%	19	17%
	65歳以上	21	57	100	79	376%	36	171%	43	75%
	75歳以上(再掲)	9	8	25	16	178%	-1	-11%	17	213%
病院	24-34歳	163	171	176	13	8%	8	5%	5	3%
	35-49歳	327	274	248	-79	-24%	-53	-16%	-26	-9%
	50-64歳	241	303	294	53	22%	62	26%	-9	-3%
	65歳以上	86	167	243	157	183%	81	94%	76	46%
	75歳以上(再掲)	21	49	88	67	319%	28	133%	39	80%
診療所	24-34歳	15	15	16	1	7%	0	0%	1	7%
	35-49歳	135	145	149	14	10%	10	7%	4	3%
	50-64歳	295	227	247	-48	-16%	-68	-23%	20	9%
	65歳以上	217	298	272	55	25%	81	37%	-26	-9%
	75歳以上(再掲)	80	99	138	58	73%	19	24%	39	39%
	85歳以上(再掲)	22	16	20	-2	-9%	-6	-27%	4	25%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

南河内医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は38,957人(-6%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は374人(28%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は281人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は36%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

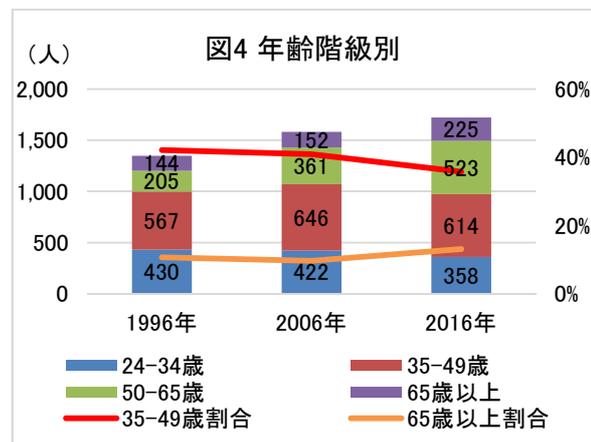
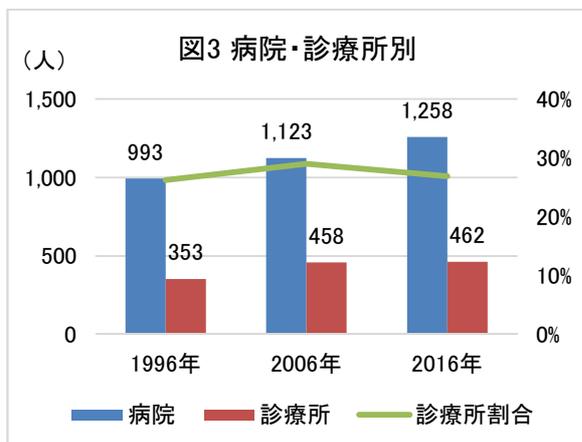
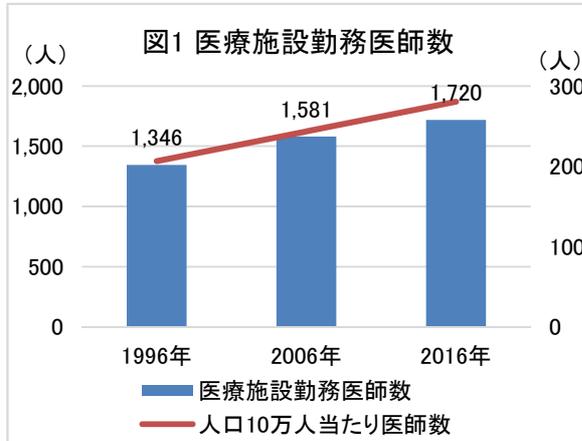
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて233人(20%)増え、全国平均(20%)と同程度の増加率である。女性医師は、同期間に141人(79%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は19%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて265人(27%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に109人(31%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は27%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は47人(8%)増え、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて81人(56%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年11%、2016年13%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

南河内医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	651,843	649,601	612,886	-38,957	-6%	-2,242	0%	-36,715	-6%	
総医師数	1,412	1,653	1,781	369	26%	241	17%	128	8%	
人口10万対	216.6	254.5	290.6	74.0	34%	37.8	17%	36.1	14%	
医療施設勤務医師数	1,346	1,581	1,720	374	28%	235	17%	139	9%	
人口10万対	206.5	243.4	280.6	74.1	36%	36.9	18%	37.3	15%	
男性医師数	1,167	1,324	1,400	233	20%	157	13%	76	6%	
人口10万対	179.0	203.8	228.4	49.4	28%	24.8	14%	24.6	12%	
女性医師数	179	257	320	141	79%	78	44%	63	25%	
人口10万対	27.5	39.6	52.2	24.8	90%	12.1	44%	12.6	32%	
病院勤務医師数	993	1,123	1,258	265	27%	130	13%	135	12%	
人口10万対	152.3	172.9	205.3	52.9	35%	20.5	13%	32.4	19%	
診療所勤務医師数	353	458	462	109	31%	105	30%	4	1%	
人口10万対	54.2	70.5	75.4	21.2	39%	16.4	30%	4.9	7%	
医療施設勤務医 平均年齢	43.6	45.4	48.4	4.8	11%	1.7	4%	3.0	7%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	430	422	358	-72	-17%	-8	-2%	-64	-15%
	35-49歳	567	646	614	47	8%	79	14%	-32	-5%
	50-64歳	205	361	523	318	155%	156	76%	162	45%
	65歳以上	144	152	225	81	56%	8	6%	73	48%
	75歳以上(再掲)	25	66	63	38	152%	41	164%	-3	-5%
男性	24-34歳	347	308	248	-99	-29%	-39	-11%	-60	-19%
	35-49歳	511	558	494	-17	-3%	47	9%	-64	-11%
	50-64歳	186	326	452	266	143%	140	75%	126	39%
	65歳以上	123	132	206	83	67%	9	7%	74	56%
	75歳以上(再掲)	20	57	57	37	185%	37	185%	0	0%
女性	24-34歳	83	114	110	27	33%	31	37%	-4	-4%
	35-49歳	56	88	120	64	114%	32	57%	32	36%
	50-64歳	19	35	71	52	274%	16	84%	36	103%
	65歳以上	21	20	19	-2	-10%	-1	-5%	-1	-5%
	75歳以上(再掲)	5	9	6	1	20%	4	80%	-3	-33%
病院	24-34歳	421	413	354	-67	-16%	-8	-2%	-59	-14%
	35-49歳	434	489	509	75	17%	55	13%	20	4%
	50-64歳	116	176	312	196	169%	60	52%	136	77%
	65歳以上	22	45	83	61	277%	23	105%	38	84%
	75歳以上(再掲)	6	8	22	16	267%	2	33%	14	175%
診療所	24-34歳	9	9	4	-5	-56%	0	0%	-5	-56%
	35-49歳	133	157	105	-28	-21%	24	18%	-52	-33%
	50-64歳	89	185	211	122	137%	96	108%	26	14%
	65歳以上	122	107	142	20	16%	-15	-12%	35	33%
	75歳以上(再掲)	19	58	41	22	116%	39	205%	-17	-29%
	85歳以上(再掲)	3	2	12	9	300%	-1	-33%	10	500%

南河内医療圏

<医師数の推移>

南河内医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、外科(総数)、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、眼科、泌尿器科、放射線科であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児外科、形成外科、リハビリテーション科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,346	206.5	53	1,581	243.4	55	1,720	280.6	55	374	28%	74.1	36%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	485	74.4	50	608	93.6	55	641	104.6	55	156	32%	30.2	41%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	80	12.3	53	82	12.6	53	95	15.5	54	15	19%	3.2	26%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	51	7.8	49	57	8.8	48	75	12.2	50	24	47%	4.4	56%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	169	25.9	56	154	23.7	58	140	22.8	55	-29	-17%	-3.1	-12%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	3	0.5	50	3	0.5	49	5	0.8	53	2	67%	0.4	77%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	19	2.9	59	14	2.2	51	21	3.4	55	2	11%	0.5	18%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	43	6.6	58	44	6.8	58	57	9.3	63	14	33%	2.7	41%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	104	16.0	56	114	17.5	56	122	19.9	56	18	17%	4.0	25%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	11	1.7	56	22	3.4	64	17	2.8	55	6	55%	1.1	64%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	46	7.1	55	44	6.8	52	49	8.0	52	3	7%	0.9	13%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	64	9.8	52	68	10.5	52	76	12.4	55	12	19%	2.6	26%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	65	10.0	58	50	7.7	52	44	7.2	50	-21	-32%	-2.8	-28%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	37	5.7	57	39	6.0	55	49	8.0	60	12	32%	2.3	41%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	68	10.4	51	60	9.2	50	62	10.1	49	-6	-9%	-0.3	-3%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	2	0.3	44	5	0.8	44	12	2.0	50	10	500%	1.7	538%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	30	4.6	54	41	6.3	58	44	7.2	55	14	47%	2.6	56%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	43	6.6	58	35	5.4	52	52	8.5	53	9	21%	1.9	29%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				12	1.8	54	17	2.8	51	5	42%	0.9	50%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				112	17.2	57	99	16.2	53	99	-12%	-1.1	-6%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	26	4.0	49	17	2.6	45	43	7.0	49	17	65%	3.0	76%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

南河内医療圏

< 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は97,776人(-16%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は142人(8%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は361人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は29%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

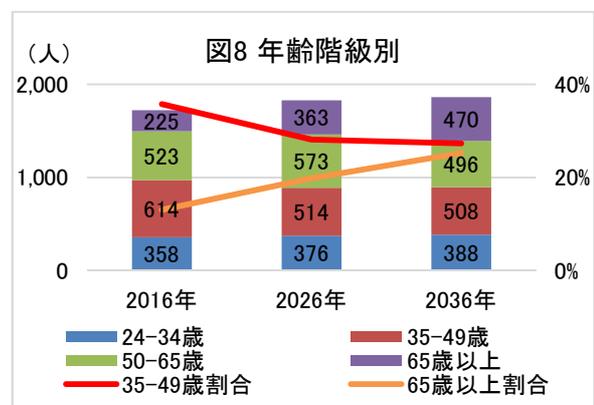
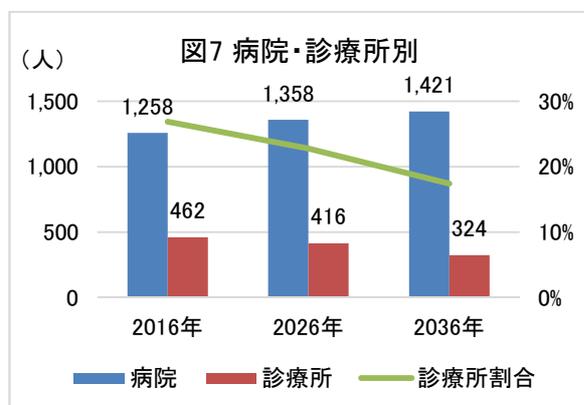
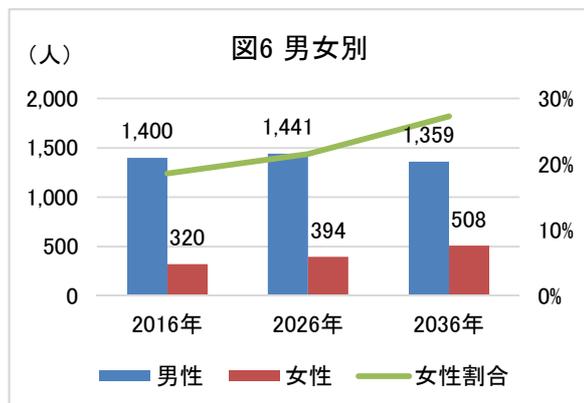
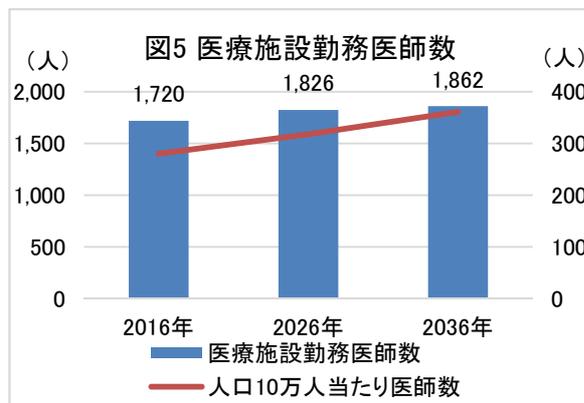
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて41人(-3%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に188人(59%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は27%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて163人(13%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に138人(-30%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は17%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は106人(-17%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて245人(109%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年13%、2036年25%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



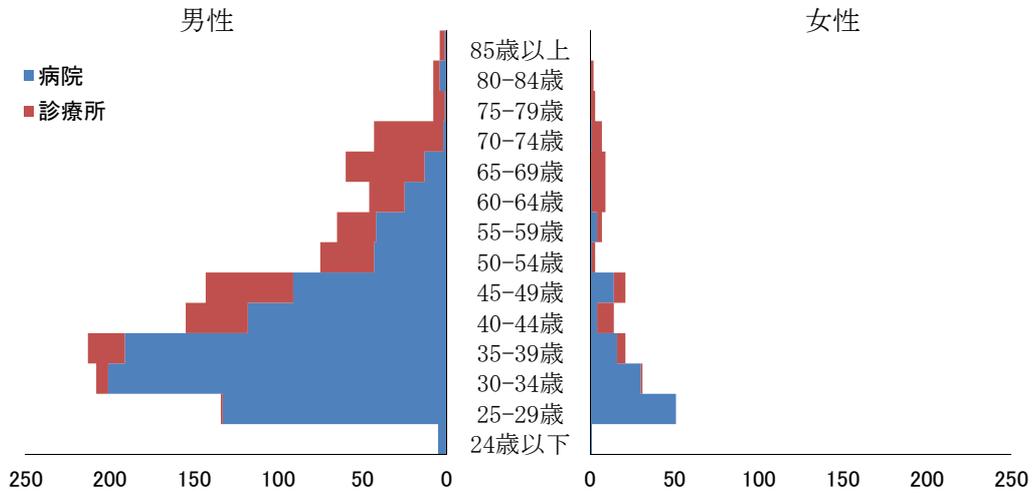
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

南河内医療圏

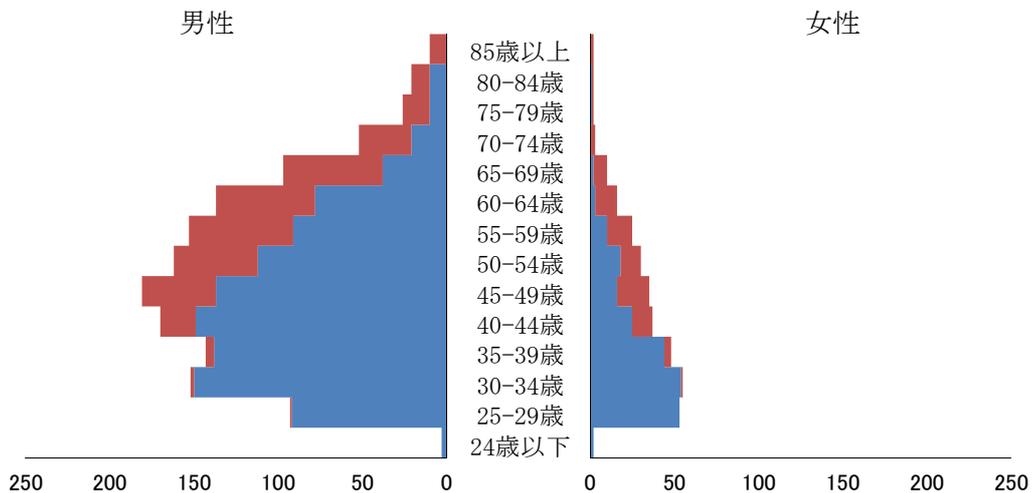
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

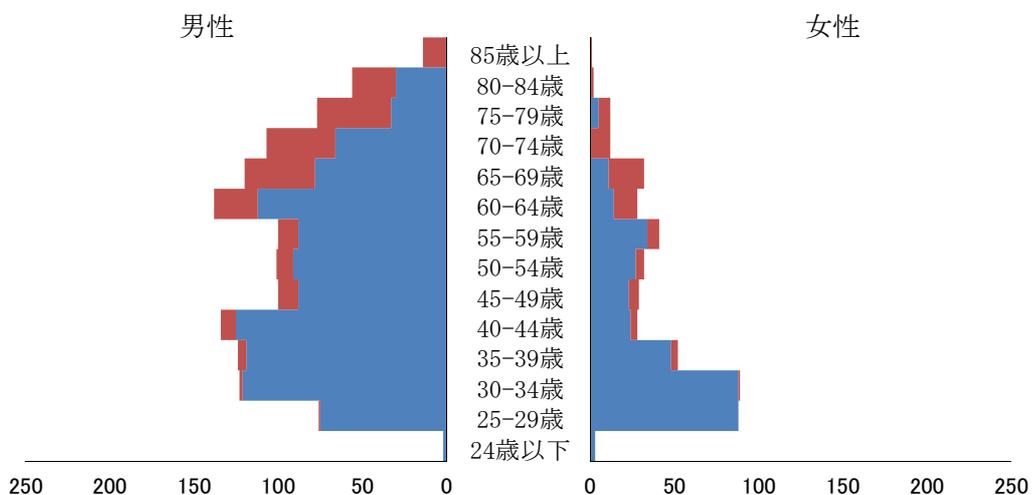
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去（2006年から2016年まで）のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。（ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した）

南河内医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	612,886	574,652	515,110	-97,776	-16%	-38,234	-6%	-59,542	-10%	
医療施設勤務医師数	1,720	1,826	1,862	142	8%	106	6%	36	2%	
人口10万対	280.6	317.8	361.5	80.8	29%	37.1	13%	43.7	14%	
男性医師数	1,400	1,441	1,359	-41	-3%	41	3%	-82	-6%	
人口10万対	228.4	250.8	263.8	35.4	15%	22.3	10%	13.1	5%	
女性医師数	320	394	508	188	59%	74	23%	114	29%	
人口10万対	52.2	68.6	98.6	46.4	89%	16.4	31%	30.1	44%	
病院勤務医師数	1,258	1,358	1,421	163	13%	100	8%	63	5%	
人口10万対	205.3	236.3	275.9	70.6	34%	31.1	15%	39.5	17%	
診療所勤務医師数	462	416	324	-138	-30%	-46	-10%	-92	-22%	
人口10万対	75.4	72.4	62.9	-12.5	-17%	-3.0	-4%	-9.5	-13%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	358	376	388	30	8%	18	5%	12	3%
	35-49歳	614	514	508	-106	-17%	-100	-16%	-6	-1%
	50-64歳	523	573	496	-27	-5%	50	10%	-77	-13%
	65歳以上	225	363	470	245	109%	138	61%	107	29%
	75歳以上(再掲)	63	109	171	108	171%	46	73%	62	57%
男性	24-34歳	248	260	201	-47	-19%	12	5%	-59	-23%
	35-49歳	494	388	375	-119	-24%	-106	-21%	-13	-3%
	50-64歳	452	468	381	-71	-16%	16	4%	-87	-19%
	65歳以上	206	325	402	196	95%	119	58%	77	24%
	75歳以上(再掲)	57	104	156	99	174%	47	82%	52	50%
女性	24-34歳	110	116	179	69	63%	6	5%	63	54%
	35-49歳	120	120	124	4	3%	0	0%	4	3%
	50-64歳	71	114	126	55	77%	43	61%	12	11%
	65歳以上	19	44	79	60	316%	25	132%	35	80%
	75歳以上(再掲)	6	9	19	13	217%	3	50%	10	111%
病院	24-34歳	354	372	384	30	8%	18	5%	12	3%
	35-49歳	509	443	441	-68	-13%	-66	-13%	-2	0%
	50-64歳	312	390	363	51	16%	78	25%	-27	-7%
	65歳以上	83	153	233	150	181%	70	84%	80	52%
	75歳以上(再掲)	22	35	69	47	214%	13	59%	34	97%
診療所	24-34歳	4	4	4	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	105	39	41	-64	-61%	-66	-63%	2	5%
	50-64歳	211	171	73	-138	-65%	-40	-19%	-98	-57%
	65歳以上	142	202	206	64	45%	60	42%	4	2%
	75歳以上(再掲)	41	74	93	52	127%	33	80%	19	26%
	85歳以上(再掲)	12	8	15	3	25%	-4	-33%	7	88%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

堺市医療圏

＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は1,074人（0%）減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は587人（45%）増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は227人であり、全国平均（240人）と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は45%増え、その伸び率は全国平均（31%）を上回る。

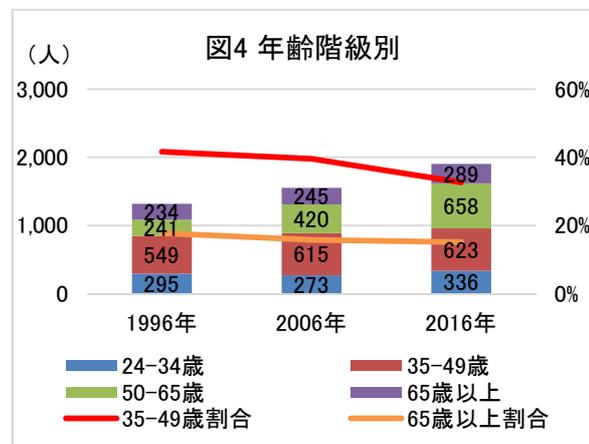
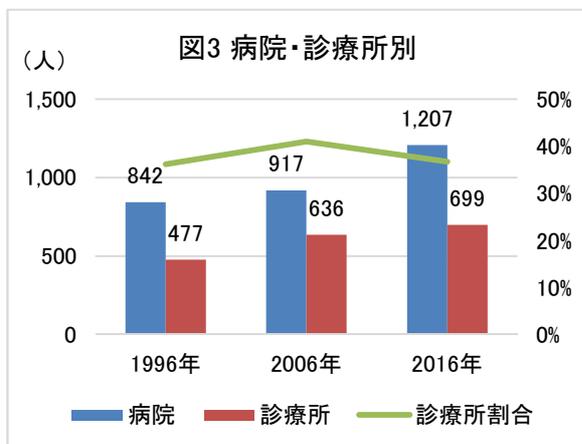
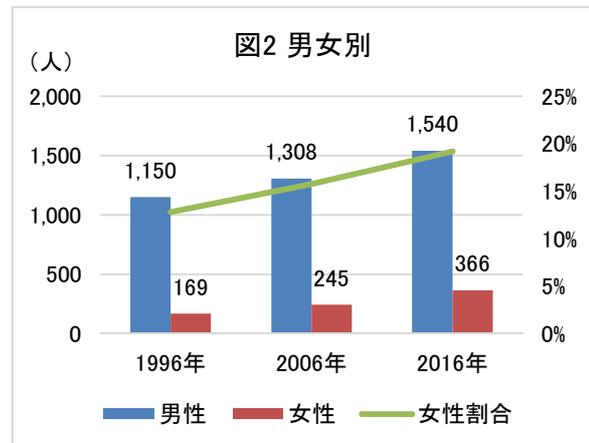
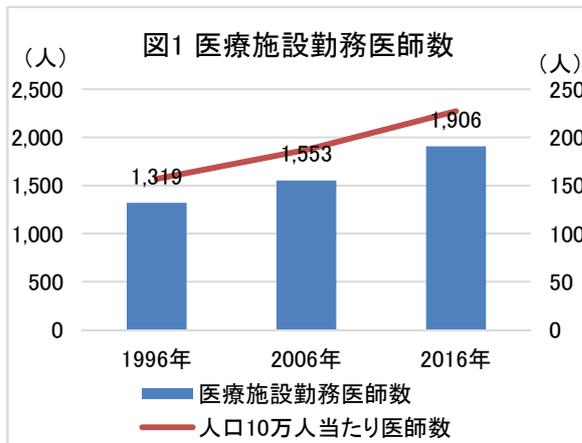
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて390人（34%）増え、全国平均（20%）を上回る増加率である。女性医師は、同期間に197人（117%）増え、全国平均（111%）を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は19%と、全国平均（21%）を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて365人（43%）増え、全国平均（37%）を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に222人（47%）増え、全国平均（25%）を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は37%と、全国平均（34%）を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は74人（13%）増え、全国平均（11%）を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて55人（24%）増え、全国平均（20%）を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年18%、2016年15%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

堺市医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	840,384	830,966	839,310	-1,074	0%	-9,418	-1%	8,344	1%	
総医師数	1,350	1,617	1,967	617	46%	267	20%	350	22%	
人口10万対	160.6	194.6	234.4	73.7	46%	34.0	21%	39.8	20%	
医療施設勤務医師数	1,319	1,553	1,906	587	45%	234	18%	353	23%	
人口10万対	157.0	186.9	227.1	70.1	45%	29.9	19%	40.2	22%	
男性医師数	1,150	1,308	1,540	390	34%	158	14%	232	18%	
人口10万対	136.8	157.4	183.5	46.6	34%	20.6	15%	26.1	17%	
女性医師数	169	245	366	197	117%	76	45%	121	49%	
人口10万対	20.1	29.5	43.6	23.5	117%	9.4	47%	14.1	48%	
病院勤務医師数	842	917	1,207	365	43%	75	9%	290	32%	
人口10万対	100.2	110.4	143.8	43.6	44%	10.2	10%	33.5	30%	
診療所勤務医師数	477	636	699	222	47%	159	33%	63	10%	
人口10万対	56.8	76.5	83.3	26.5	47%	19.8	35%	6.7	9%	
医療施設勤務医 平均年齢	47.5	49.1	50.2	2.7	6%	1.6	3%	1.1	2%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	295	273	336	41	14%	-22	-7%	63	23%
	35-49歳	549	615	623	74	13%	66	12%	8	1%
	50-64歳	241	420	658	417	173%	179	74%	238	57%
	65歳以上	234	245	289	55	24%	11	5%	44	18%
	75歳以上(再掲)	53	108	105	52	98%	55	104%	-3	-3%
男性	24-34歳	230	186	246	16	7%	-44	-19%	60	32%
	35-49歳	497	518	455	-42	-8%	21	4%	-63	-12%
	50-64歳	220	383	575	355	161%	163	74%	192	50%
	65歳以上	203	221	264	61	30%	18	9%	43	19%
	75歳以上(再掲)	45	92	97	52	116%	47	104%	5	5%
女性	24-34歳	65	87	90	25	38%	22	34%	3	3%
	35-49歳	52	97	168	116	223%	45	87%	71	73%
	50-64歳	21	37	83	62	295%	16	76%	46	124%
	65歳以上	31	24	25	-6	-19%	-7	-23%	1	4%
	75歳以上(再掲)	8	16	8	0	0%	8	100%	-8	-50%
病院	24-34歳	288	265	330	42	15%	-23	-8%	65	25%
	35-49歳	415	414	462	47	11%	-1	0%	48	12%
	50-64歳	95	189	329	234	246%	94	99%	140	74%
	65歳以上	44	49	86	42	95%	5	11%	37	76%
	75歳以上(再掲)	10	13	18	8	80%	3	30%	5	38%
診療所	24-34歳	7	8	6	-1	-14%	1	14%	-2	-25%
	35-49歳	134	201	161	27	20%	67	50%	-40	-20%
	50-64歳	146	231	329	183	125%	85	58%	98	42%
	65歳以上	190	196	203	13	7%	6	3%	7	4%
	75歳以上(再掲)	43	95	87	44	102%	52	121%	-8	-8%
	85歳以上(再掲)	4	5	19	15	375%	1	25%	14	280%

堺市医療圏

＜医師数の推移＞

堺市医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、精神科であり、少ない診療科は、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,319	157.0	47	1,553	186.9	48	1,906	227.1	49	587	45%	70.1	45%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	569	67.7	48	661	79.5	50	777	92.6	51	208	37%	24.9	37%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	88	10.5	49	79	9.5	46	94	11.2	46	6	7%	0.7	7%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	76	9.0	53	91	11.0	53	131	15.6	56	55	72%	6.6	73%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	142	16.9	46	136	16.4	47	140	16.7	47	-2	-1%	-0.2	-1%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	1	0.1	45	1	0.1	43	2	0.2	44	1	100%	0.1	100%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	8	1.0	46	11	1.3	46	13	1.5	45	5	63%	0.6	63%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	22	2.6	43	21	2.5	40	34	4.1	43	12	55%	1.4	55%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	107	12.7	49	127	15.3	51	151	18.0	52	44	41%	5.3	41%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	5	0.6	46	2	0.2	41	16	1.9	49	11	220%	1.3	220%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	26	3.1	43	33	4.0	43	45	5.4	45	19	73%	2.3	73%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	67	8.0	48	77	9.3	49	96	11.4	53	29	43%	3.5	43%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	47	5.6	46	48	5.8	46	52	6.2	46	5	11%	0.6	11%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	34	4.0	50	35	4.2	47	40	4.8	47	6	18%	0.7	18%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	68	8.1	46	74	8.9	49	78	9.3	48	10	15%	1.2	15%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	8	1.0	53	12	1.4	50	15	1.8	49	7	88%	0.8	88%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	16	1.9	45	27	3.2	48	31	3.7	46	15	94%	1.8	94%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	21	2.5	45	30	3.6	46	48	5.7	47	27	129%	3.2	129%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				3	0.4	43	20	2.4	49	17	567%	2.0	560%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				63	7.6	46	88	10.5	47	88	40%	2.9	38%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	14	1.7	44	22	2.6	45	35	4.2	44	21	150%	2.5	150%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

堺市医療圏

＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は73,459人(-9%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は659人(35%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は335人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は47%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

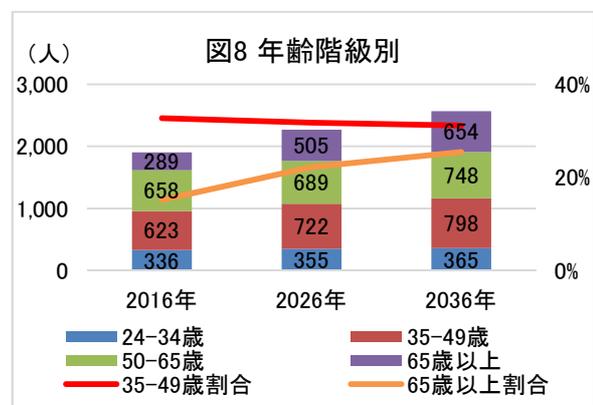
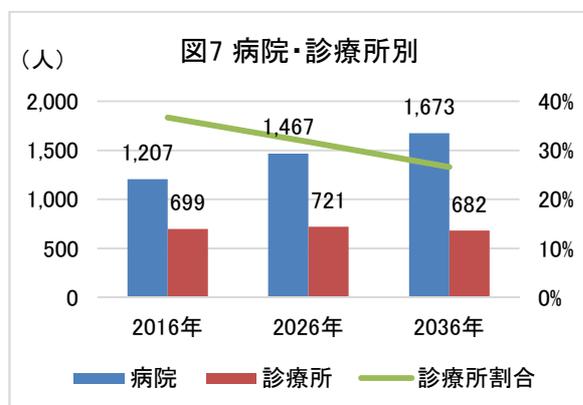
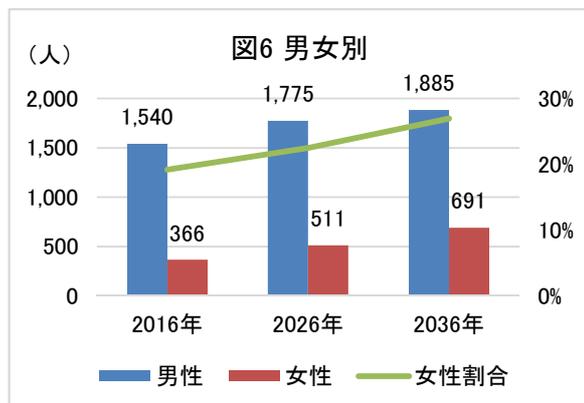
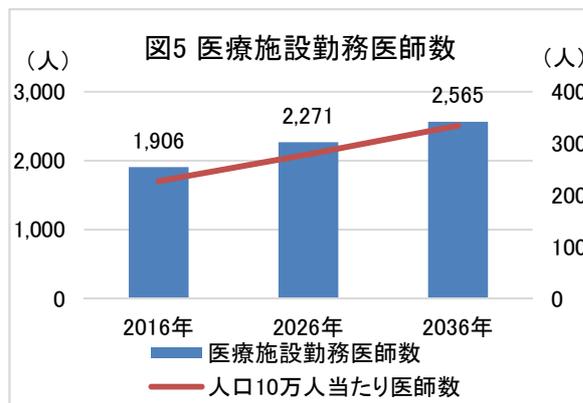
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて345人(22%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に325人(89%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は27%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて466人(39%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に17人(-2%)減り、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は27%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は175人(28%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて365人(126%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年15%、2036年25%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



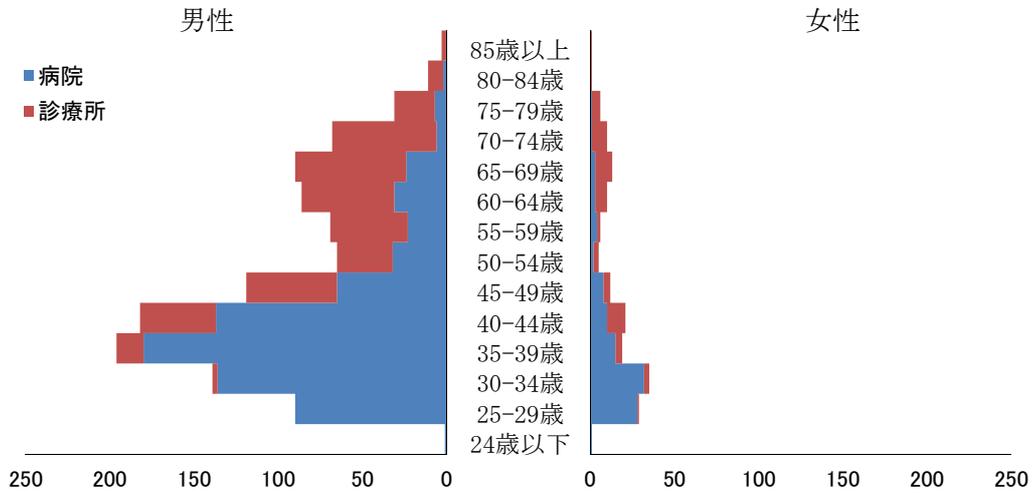
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

堺市医療圏

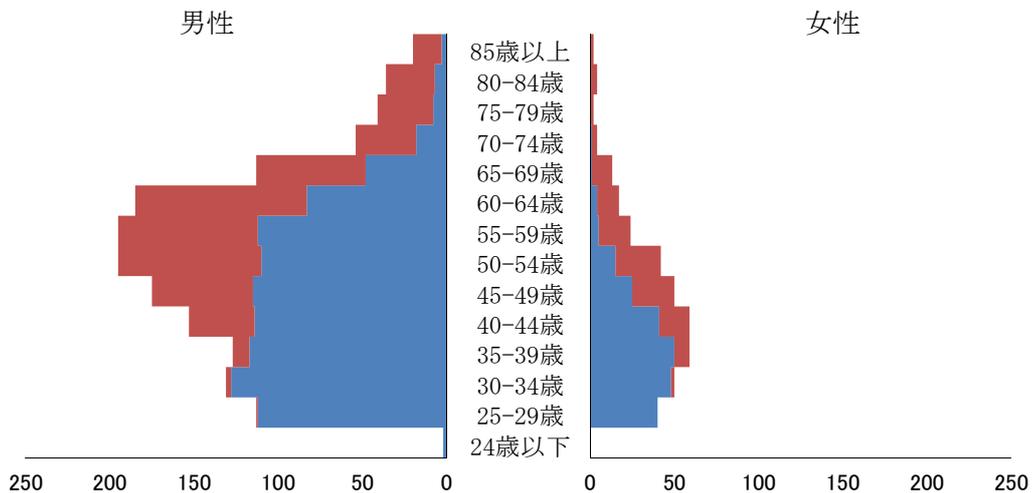
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

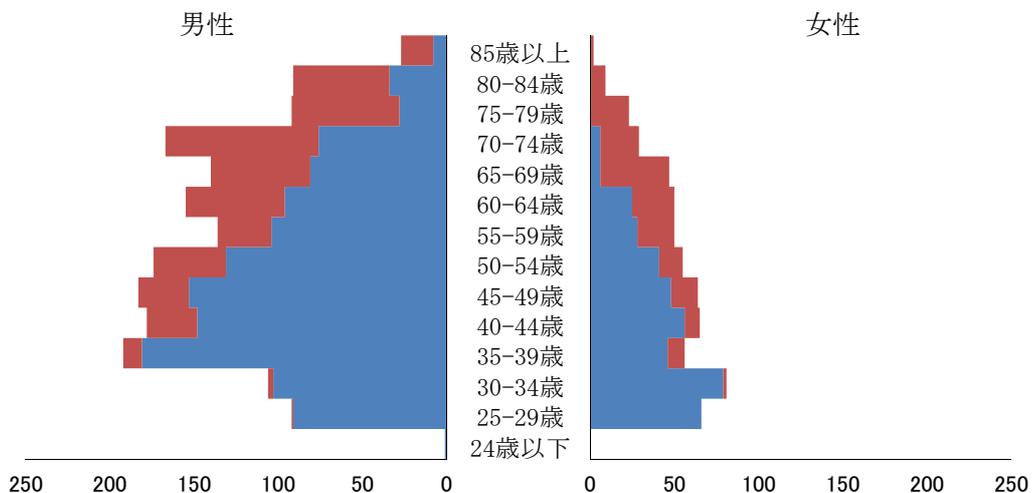
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

堺市医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	839,310	814,289	765,851	-73,459	-9%	-25,021	-3%	-48,438	-6%	
医療施設勤務医師数	1,906	2,271	2,565	659	35%	365	19%	294	13%	
人口10万対	227.1	278.9	334.9	107.8	47%	51.8	23%	56.0	20%	
男性医師数	1,540	1,775	1,885	345	22%	235	15%	110	6%	
人口10万対	183.5	218.0	246.1	62.6	34%	34.5	19%	28.1	13%	
女性医師数	366	511	691	325	89%	145	40%	180	35%	
人口10万対	43.6	62.8	90.2	46.6	107%	19.1	44%	27.5	44%	
病院勤務医師数	1,207	1,467	1,673	466	39%	260	22%	206	14%	
人口10万対	143.8	180.2	218.4	74.6	52%	36.3	25%	38.3	21%	
診療所勤務医師数	699	721	682	-17	-2%	22	3%	-39	-5%	
人口10万対	83.3	88.5	89.1	5.8	7%	5.3	6%	0.5	1%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	336	355	365	29	9%	19	6%	10	3%
	35-49歳	623	722	798	175	28%	99	16%	76	11%
	50-64歳	658	689	748	90	14%	31	5%	59	9%
	65歳以上	289	505	654	365	126%	216	75%	149	30%
	75歳以上(再掲)	105	136	253	148	141%	31	30%	117	86%
男性	24-34歳	246	259	200	-46	-19%	13	5%	-59	-23%
	35-49歳	455	526	613	158	35%	71	16%	87	17%
	50-64歳	575	535	526	-49	-9%	-40	-7%	-9	-2%
	65歳以上	264	455	546	282	107%	191	72%	91	20%
	75歳以上(再掲)	97	124	224	127	131%	27	28%	100	81%
女性	24-34歳	90	95	147	57	63%	5	6%	52	55%
	35-49歳	168	206	201	33	20%	38	23%	-5	-2%
	50-64歳	83	153	223	140	169%	70	84%	70	46%
	65歳以上	25	57	120	95	380%	32	128%	63	111%
	75歳以上(再掲)	8	17	37	29	363%	9	113%	20	118%
病院	24-34歳	330	348	358	28	8%	18	5%	10	3%
	35-49歳	462	559	616	154	33%	97	21%	57	10%
	50-64歳	329	381	451	122	37%	52	16%	70	18%
	65歳以上	86	179	248	162	188%	93	108%	69	39%
	75歳以上(再掲)	18	31	70	52	289%	13	72%	39	126%
診療所	24-34歳	6	6	6	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	161	103	106	-55	-34%	-58	-36%	3	3%
	50-64歳	329	293	193	-136	-41%	-36	-11%	-100	-34%
	65歳以上	203	319	377	174	86%	116	57%	58	18%
	75歳以上(再掲)	87	103	169	82	94%	16	18%	66	64%
	85歳以上(再掲)	19	17	21	2	11%	-2	-11%	4	24%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

泉州医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は41,059人(5%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は427人(29%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は209人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は23%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

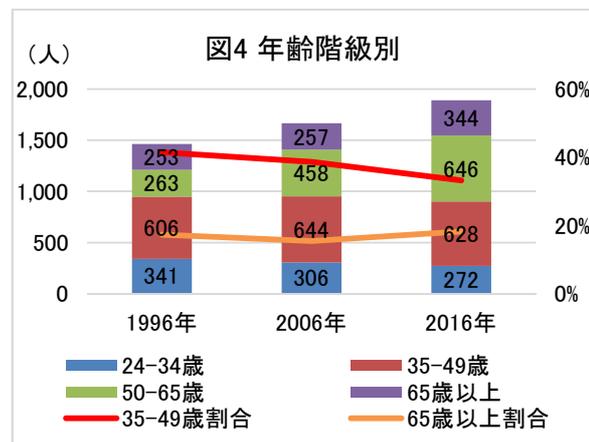
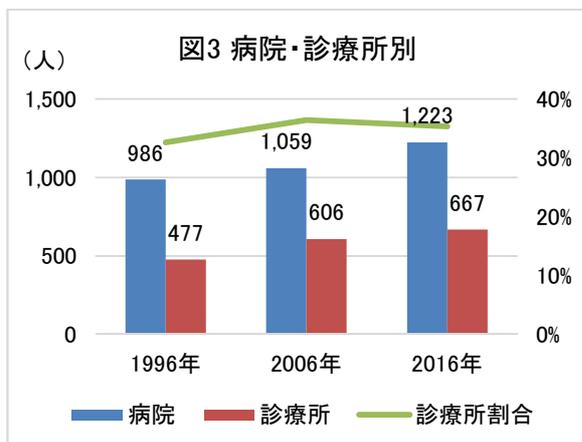
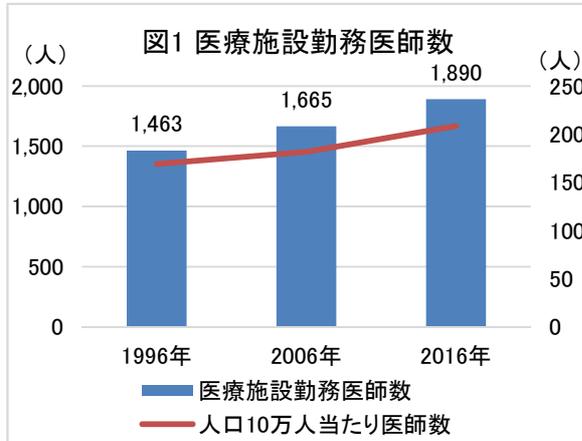
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて239人(19%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に188人(104%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は20%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて237人(24%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に190人(40%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は35%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は22人(4%)増え、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて91人(36%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年17%、2016年18%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

泉州医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	864,849	916,993	905,908	41,059	5%	52,144	6%	-11,085	-1%	
総医師数	1,490	1,708	1,934	444	30%	218	15%	226	13%	
人口10万対	172.3	186.3	213.5	41.2	24%	14.0	8%	27.2	15%	
医療施設勤務医師数	1,463	1,665	1,890	427	29%	202	14%	225	14%	
人口10万対	169.2	181.6	208.6	39.5	23%	12.4	7%	27.1	15%	
男性医師数	1,282	1,390	1,521	239	19%	108	8%	131	9%	
人口10万対	148.2	151.6	167.9	19.7	13%	3.3	2%	16.3	11%	
女性医師数	181	275	369	188	104%	94	52%	94	34%	
人口10万対	20.9	30.0	40.7	19.8	95%	9.1	43%	10.7	36%	
病院勤務医師数	986	1,059	1,223	237	24%	73	7%	164	15%	
人口10万対	114.0	115.5	135.0	21.0	18%	1.5	1%	19.5	17%	
診療所勤務医師数	477	606	667	190	40%	129	27%	61	10%	
人口10万対	55.2	66.1	73.6	18.5	33%	10.9	20%	7.5	11%	
医療施設勤務医 平均年齢	47.3	49.1	51.6	4.2	9%	1.8	4%	2.4	5%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	341	306	272	-69	-20%	-35	-10%	-34	-11%
	35-49歳	606	644	628	22	4%	38	6%	-16	-2%
	50-64歳	263	458	646	383	146%	195	74%	188	41%
	65歳以上	253	257	344	91	36%	4	2%	87	34%
	75歳以上(再掲)	57	124	118	61	107%	67	118%	-6	-5%
男性	24-34歳	276	212	179	-97	-35%	-64	-23%	-33	-16%
	35-49歳	550	531	478	-72	-13%	-19	-3%	-53	-10%
	50-64歳	227	420	560	333	147%	193	85%	140	33%
	65歳以上	229	227	304	75	33%	-2	-1%	77	34%
	75歳以上(再掲)	48	112	102	54	113%	64	133%	-10	-9%
女性	24-34歳	65	94	93	28	43%	29	45%	-1	-1%
	35-49歳	56	113	150	94	168%	57	102%	37	33%
	50-64歳	36	38	86	50	139%	2	6%	48	126%
	65歳以上	24	30	40	16	67%	6	25%	10	33%
	75歳以上(再掲)	9	12	16	7	78%	3	33%	4	33%
病院	24-34歳	330	297	269	-61	-18%	-33	-10%	-28	-9%
	35-49歳	454	458	492	38	8%	4	1%	34	7%
	50-64歳	119	212	350	231	194%	93	78%	138	65%
	65歳以上	83	92	112	29	35%	9	11%	20	22%
	75歳以上(再掲)	15	42	34	19	127%	27	180%	-8	-19%
診療所	24-34歳	11	9	3	-8	-73%	-2	-18%	-6	-67%
	35-49歳	152	186	136	-16	-11%	34	22%	-50	-27%
	50-64歳	144	246	296	152	106%	102	71%	50	20%
	65歳以上	170	165	232	62	36%	-5	-3%	67	41%
	75歳以上(再掲)	42	82	84	42	100%	40	95%	2	2%
	85歳以上(再掲)	8	7	24	16	200%	-1	-13%	17	243%

泉州医療圏

＜医師数の推移＞

泉州医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、精神科、小児外科、救急科であり、少ない診療科は、内科(総数)、外科(総数)、脳神経外科、皮膚科、眼科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、リハビリテーション科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,463	169.2	48	1,665	181.6	47	1,890	208.6	47	427	29%	39.5	23%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	561	64.9	47	593	64.7	45	654	72.2	45	93	17%	7.3	11%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	110	12.7	54	111	12.1	51	138	15.2	54	28	25%	2.5	20%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	117	13.5	64	135	14.7	61	172	19.0	62	55	47%	5.5	40%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	172	19.9	49	125	13.6	43	131	14.5	44	-41	-24%	-5.4	-27%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	6	0.7	54	8	0.9	56	11	1.2	59	5	83%	0.5	75%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	14	1.6	50	19	2.1	50	21	2.3	49	7	50%	0.7	43%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	23	2.7	43	37	4.0	46	39	4.3	44	16	70%	1.6	62%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	93	10.8	45	115	12.5	45	130	14.4	45	37	40%	3.6	33%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	8	0.9	49	9	1.0	46	14	1.5	47	6	75%	0.6	67%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	26	3.0	43	42	4.6	45	46	5.1	44	20	77%	2.1	69%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	59	6.8	46	83	9.1	48	74	8.2	45	15	25%	1.3	20%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	52	6.0	47	52	5.7	46	65	7.2	50	13	25%	1.2	19%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	39	4.5	52	36	3.9	46	41	4.5	46	2	5%	0.0	0%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	80	9.3	49	78	8.5	48	100	11.0	51	20	25%	1.8	19%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	4	0.5	47	18	2.0	54	15	1.7	48	11	275%	1.2	258%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	27	3.1	49	31	3.4	49	34	3.8	46	7	26%	0.6	20%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	34	3.9	50	41	4.5	49	51	5.6	46	17	50%	1.7	43%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				22	2.4	58	36	4.0	57	14	64%	1.6	66%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				74	8.1	46	67	7.4	44	67	-9%	-0.7	-8%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	38	4.4	50	36	3.9	48	51	5.6	47	13	34%	1.2	28%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

泉州医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は82,189人(-9%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は273人(14%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は263人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は26%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

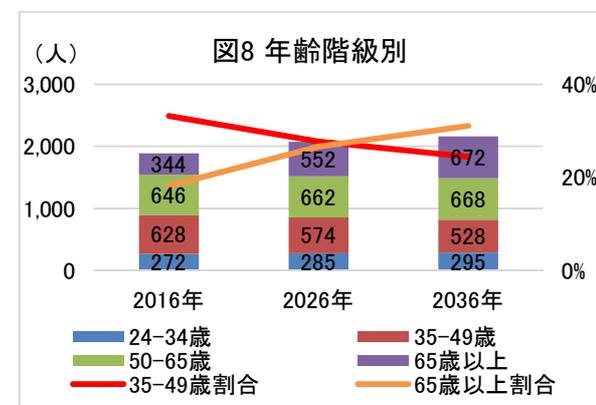
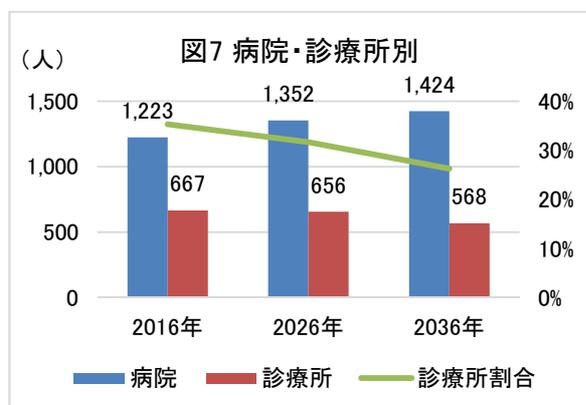
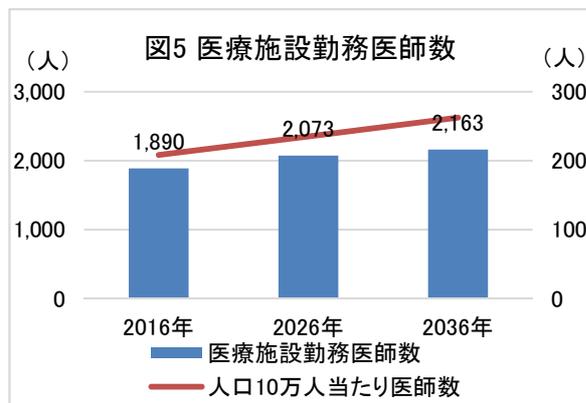
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて51人(3%)増え、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に209人(57%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は27%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて201人(16%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に99人(-15%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は26%と、全国平均(26%)と同程度である。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は100人(-16%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて328人(95%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年18%、2036年31%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



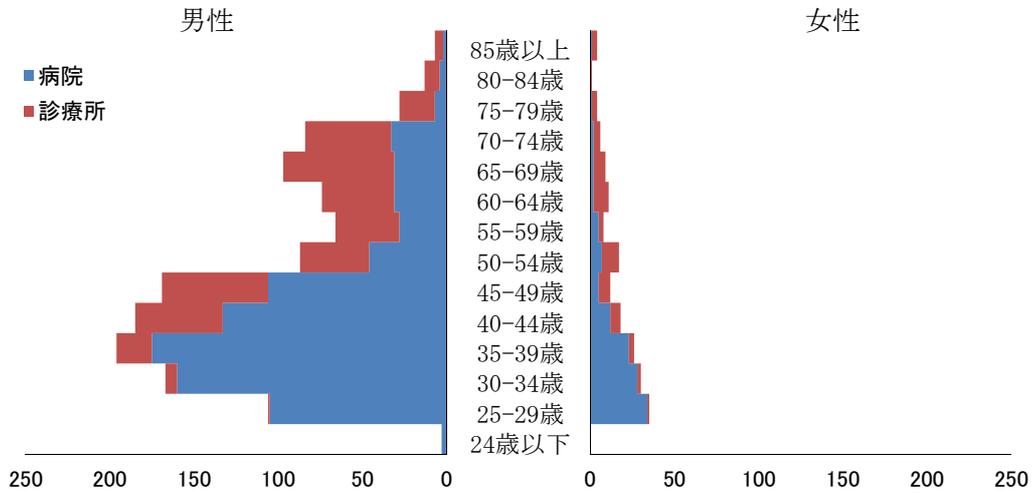
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

泉州医療圏

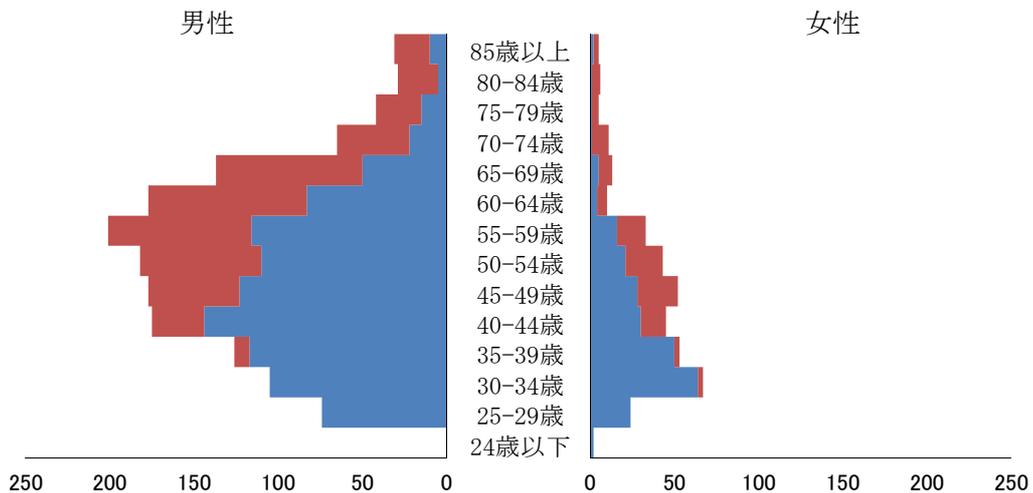
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

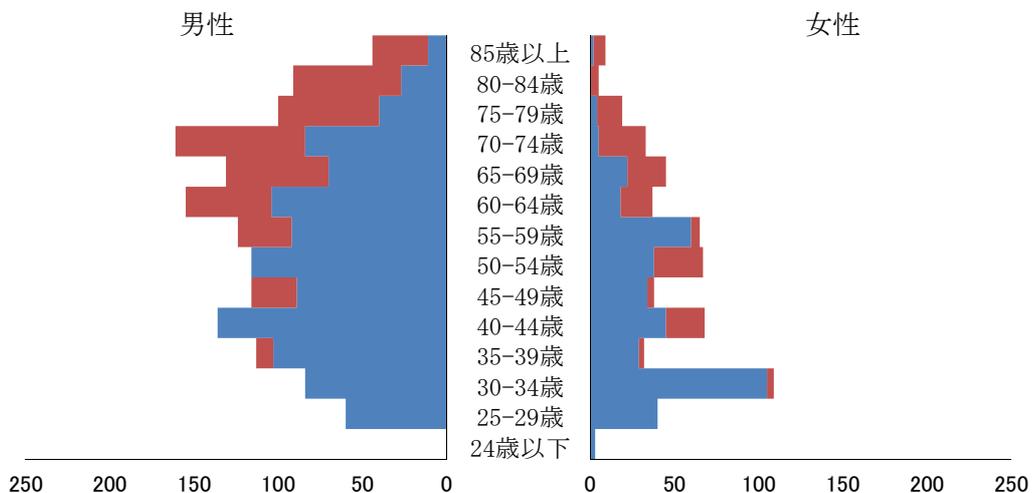
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

泉州医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	905,908	880,500	823,719	-82,189	-9%	-25,408	-3%	-56,781	-6%	
医療施設勤務医師数	1,890	2,073	2,163	273	14%	183	10%	90	4%	
人口10万対	208.6	235.4	262.6	54.0	26%	26.8	13%	27.2	12%	
男性医師数	1,521	1,611	1,572	51	3%	90	6%	-39	-2%	
人口10万対	167.9	183.0	190.8	22.9	14%	15.1	9%	7.9	4%	
女性医師数	369	457	578	209	57%	88	24%	121	26%	
人口10万対	40.7	51.9	70.2	29.4	72%	11.2	27%	18.3	35%	
病院勤務医師数	1,223	1,352	1,424	201	16%	129	11%	72	5%	
人口10万対	135.0	153.5	172.9	37.9	28%	18.5	14%	19.3	13%	
診療所勤務医師数	667	656	568	-99	-15%	-11	-2%	-88	-13%	
人口10万対	73.6	74.5	69.0	-4.7	-6%	0.9	1%	-5.5	-7%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	272	285	295	23	8%	13	5%	10	4%
	35-49歳	628	574	528	-100	-16%	-54	-9%	-46	-8%
	50-64歳	646	662	668	22	3%	16	2%	6	1%
	65歳以上	344	552	672	328	95%	208	60%	120	22%
	75歳以上(再掲)	118	175	283	165	140%	57	48%	108	62%
男性	24-34歳	179	189	146	-33	-18%	10	6%	-43	-23%
	35-49歳	478	406	389	-89	-19%	-72	-15%	-17	-4%
	50-64歳	560	524	479	-81	-14%	-36	-6%	-45	-9%
	65歳以上	304	492	558	254	84%	188	62%	66	13%
	75歳以上(再掲)	102	153	251	149	146%	51	50%	98	64%
女性	24-34歳	93	97	152	59	63%	4	4%	55	57%
	35-49歳	150	164	132	-18	-12%	14	9%	-32	-20%
	50-64歳	86	135	179	93	108%	49	57%	44	33%
	65歳以上	40	61	115	75	188%	21	53%	54	89%
	75歳以上(再掲)	16	22	34	18	113%	6	38%	12	55%
病院	24-34歳	269	282	291	22	8%	13	5%	9	3%
	35-49歳	492	471	440	-52	-11%	-21	-4%	-31	-7%
	50-64歳	350	388	428	78	22%	38	11%	40	10%
	65歳以上	112	211	265	153	137%	99	88%	54	26%
	75歳以上(再掲)	34	45	84	50	147%	11	32%	39	87%
診療所	24-34歳	3	3	3	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	136	59	60	-76	-56%	-77	-57%	1	2%
	50-64歳	296	259	132	-164	-55%	-37	-13%	-127	-49%
	65歳以上	232	335	373	141	61%	103	44%	38	11%
	75歳以上(再掲)	84	135	183	99	118%	51	61%	48	36%
	85歳以上(再掲)	24	25	39	15	63%	1	4%	14	56%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

大阪市医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は88,764人(3%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は1,455人(20%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は329人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は16%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

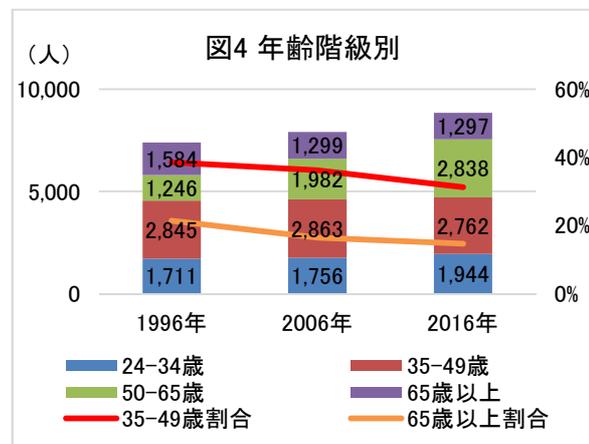
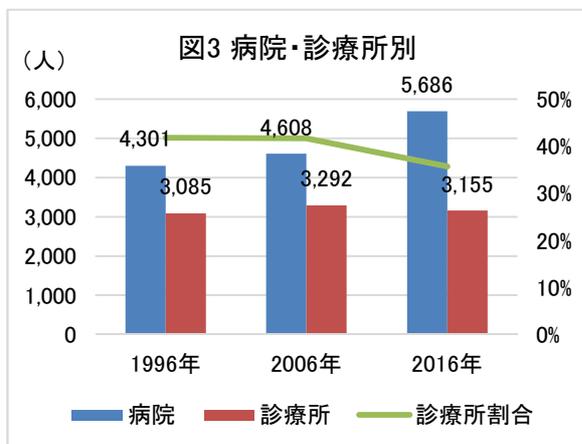
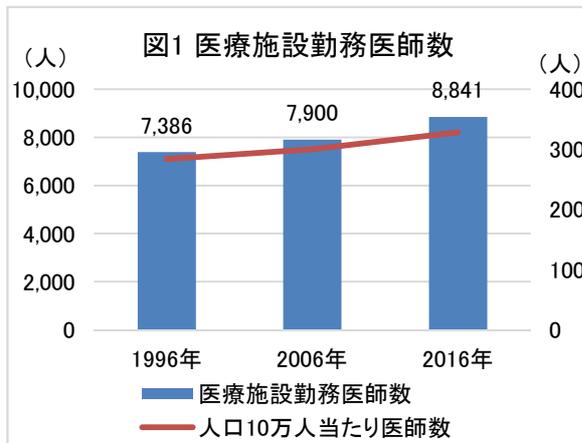
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて445人(7%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に1,010人(93%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は24%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて1,385人(32%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に70人(2%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は36%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は83人(-3%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて287人(-18%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年21%、2016年15%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

大阪市医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	2,602,421	2,628,811	2,691,185	88,764	3%	26,390	1%	62,374	2%	
総医師数	7,594	8,356	9,299	1,705	22%	762	10%	943	11%	
人口10万対	291.8	317.9	345.5	53.7	18%	26.1	9%	27.7	9%	
医療施設勤務医師数	7,386	7,900	8,841	1,455	20%	514	7%	941	12%	
人口10万対	283.8	300.5	328.5	44.7	16%	16.7	6%	28.0	9%	
男性医師数	6,300	6,375	6,745	445	7%	75	1%	370	6%	
人口10万対	242.1	242.5	250.6	8.6	4%	0.4	0%	8.1	3%	
女性医師数	1,086	1,525	2,096	1,010	93%	439	40%	571	37%	
人口10万対	41.7	58.0	77.9	36.2	87%	16.3	39%	19.9	34%	
病院勤務医師数	4,301	4,608	5,686	1,385	32%	307	7%	1,078	23%	
人口10万対	165.3	175.3	211.3	46.0	28%	10.0	6%	36.0	21%	
診療所勤務医師数	3,085	3,292	3,155	70	2%	207	7%	-137	-4%	
人口10万対	118.5	125.2	117.2	-1.3	-1%	6.7	6%	-8.0	-6%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.4	48.7	49.0	0.7	1%	0.3	1%	0.4	1%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	1,711	1,756	1,944	233	14%	45	3%	188	11%
	35-49歳	2,845	2,863	2,762	-83	-3%	18	1%	-101	-4%
	50-64歳	1,246	1,982	2,838	1,592	128%	736	59%	856	43%
	65歳以上	1,584	1,299	1,297	-287	-18%	-285	-18%	-2	0%
	75歳以上(再掲)	351	710	461	110	31%	359	102%	-249	-35%
男性	24-34歳	1,328	1,178	1,191	-137	-10%	-150	-11%	13	1%
	35-49歳	2,516	2,312	1,974	-542	-22%	-204	-8%	-338	-15%
	50-64歳	1,121	1,763	2,407	1,286	115%	642	57%	644	37%
	65歳以上	1,335	1,122	1,173	-162	-12%	-213	-16%	51	5%
	75歳以上(再掲)	281	590	409	128	46%	309	110%	-181	-31%
女性	24-34歳	383	578	753	370	97%	195	51%	175	30%
	35-49歳	329	551	788	459	140%	222	67%	237	43%
	50-64歳	125	219	431	306	245%	94	75%	212	97%
	65歳以上	249	177	124	-125	-50%	-72	-29%	-53	-30%
	75歳以上(再掲)	70	120	52	-18	-26%	50	71%	-68	-57%
病院	24-34歳	1,611	1,691	1,901	290	18%	80	5%	210	12%
	35-49歳	1,942	1,845	2,111	169	9%	-97	-5%	266	14%
	50-64歳	538	846	1,336	798	148%	308	57%	490	58%
	65歳以上	210	226	338	128	61%	16	8%	112	50%
	75歳以上(再掲)	46	86	86	40	87%	40	87%	0	0%
診療所	24-34歳	100	65	43	-57	-57%	-35	-35%	-22	-34%
	35-49歳	903	1,018	651	-252	-28%	115	13%	-367	-36%
	50-64歳	708	1,136	1,502	794	112%	428	60%	366	32%
	65歳以上	1,374	1,073	959	-415	-30%	-301	-22%	-114	-11%
	75歳以上(再掲)	305	624	375	70	23%	319	105%	-249	-40%
	85歳以上(再掲)	36	53	135	99	275%	17	47%	82	155%

大阪市医療圏

<医師数の推移>

大阪市医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、内科(総数)、外科(総数)、脳神経外科、整形外科、形成外科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医であり、少ない診療科は、精神科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、眼科、耳鼻咽喉科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、心臓血管外科、形成外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	7,386	283.8	62	7,900	300.5	62	8,841	328.5	60	1,455	20%	44.7	16%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	3,202	123.0	64	3,150	119.8	64	3,434	127.6	62	232	7%	4.6	4%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	354	13.6	56	337	12.8	53	384	14.3	52	30	8%	0.7	5%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	119	4.6	41	164	6.2	42	213	7.9	42	94	79%	3.3	73%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	798	30.7	61	654	24.9	60	661	24.6	58	-137	-17%	-6.1	-20%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	15	0.6	52	12	0.5	49	20	0.7	52	5	33%	0.2	29%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	48	1.8	52	60	2.3	52	78	2.9	52	30	63%	1.1	57%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	170	6.5	58	164	6.2	56	214	8.0	58	44	26%	1.4	22%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	497	19.1	62	573	21.8	65	610	22.7	61	113	23%	3.6	19%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	56	2.2	60	86	3.3	63	100	3.7	61	44	79%	1.6	73%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	212	8.1	58	237	9.0	59	232	8.6	54	20	9%	0.5	6%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	451	17.3	68	464	17.7	69	443	16.5	65	-8	-2%	-0.9	-5%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	326	12.5	66	308	11.7	65	303	11.3	63	-23	-7%	-1.3	-10%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	185	7.1	63	208	7.9	64	232	8.6	62	47	25%	1.5	21%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	396	15.2	62	339	12.9	59	406	15.1	60	10	3%	-0.1	-1%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	16	0.6	49	40	1.5	51	57	2.1	51	41	256%	1.5	244%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	167	6.4	60	189	7.2	61	254	9.4	62	87	52%	3.0	47%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	154	5.9	56	180	6.8	56	292	10.9	58	138	90%	4.9	83%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				57	2.2	56	112	4.2	58	55	96%	2.0	92%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				476	18.1	58	527	19.6	57	527	11%	1.5	8%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	220	8.5	59	202	7.7	55	269	10.0	55	49	22%	1.5	18%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

大阪市医療圏

< 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は304,560人(-11%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は1,662人(19%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は440人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は34%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

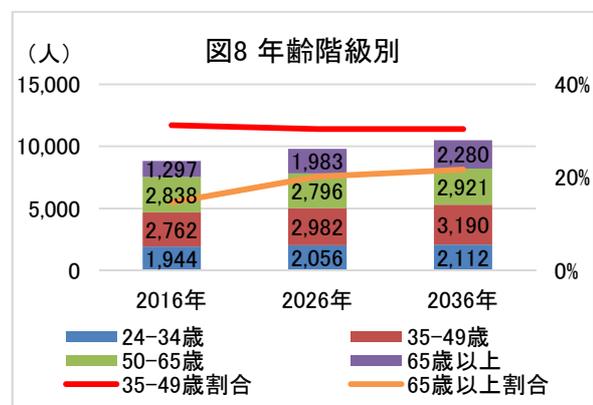
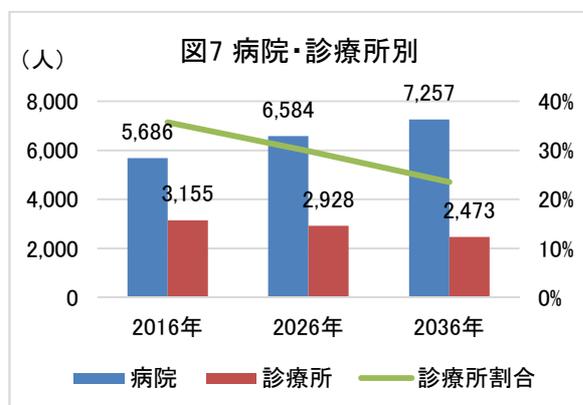
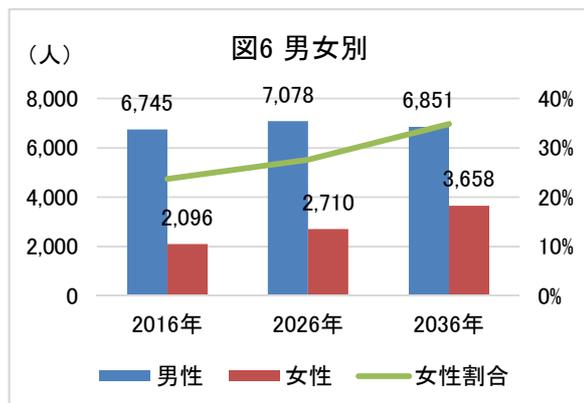
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて106人(2%)増え、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に1,562人(75%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は35%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて1,571人(28%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に682人(-22%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は24%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は428人(15%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて983人(76%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年15%、2036年22%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



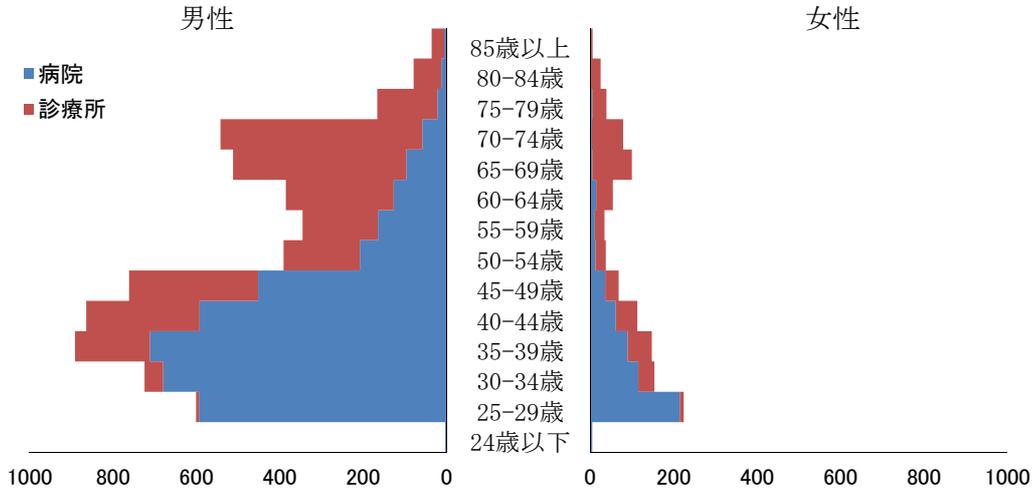
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

大阪市医療圏

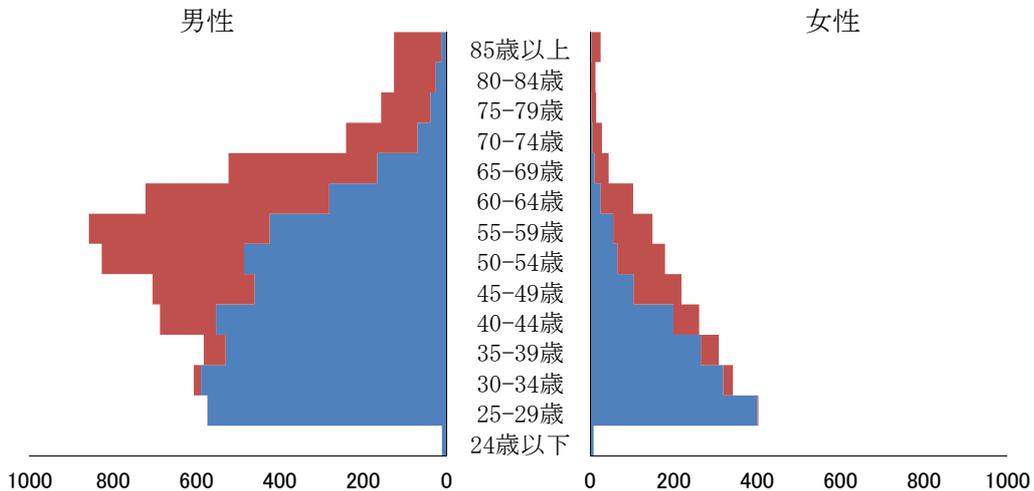
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

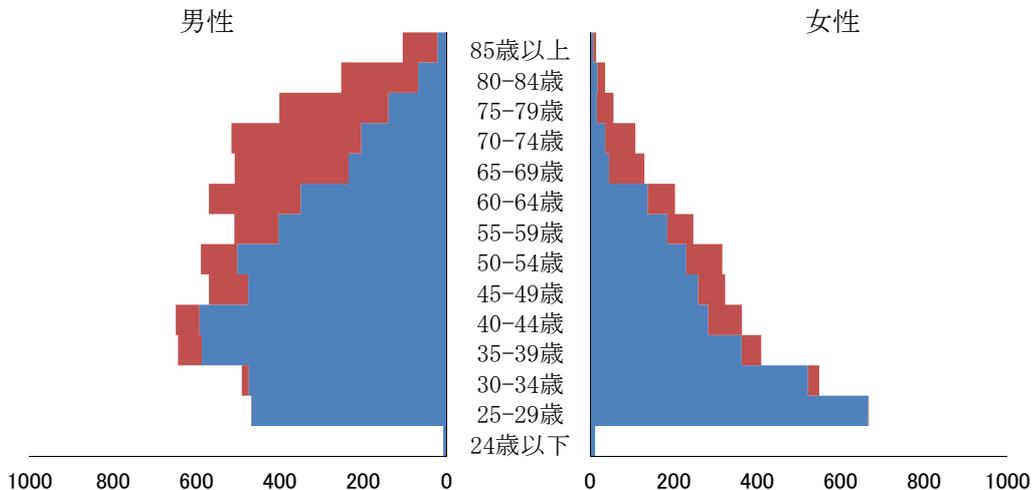
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

大阪市医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	2,691,185	2,553,167	2,386,625	-304,560	-11%	-138,018	-5%	-166,542	-7%	
医療施設勤務医師数	8,841	9,817	10,503	1,662	19%	976	11%	686	7%	
人口10万対	328.5	384.5	440.1	111.6	34%	56.0	17%	55.6	14%	
男性医師数	6,745	7,078	6,851	106	2%	333	5%	-227	-3%	
人口10万対	250.6	277.2	287.1	36.4	15%	26.6	11%	9.8	4%	
女性医師数	2,096	2,710	3,658	1,562	75%	614	29%	948	35%	
人口10万対	77.9	106.1	153.3	75.4	97%	28.3	36%	47.1	44%	
病院勤務医師数	5,686	6,584	7,257	1,571	28%	898	16%	673	10%	
人口10万対	211.3	257.9	304.1	92.8	44%	46.6	22%	46.2	18%	
診療所勤務医師数	3,155	2,928	2,473	-682	-22%	-227	-7%	-455	-16%	
人口10万対	117.2	114.7	103.6	-13.6	-12%	-2.6	-2%	-11.1	-10%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	1,944	2,056	2,112	168	9%	112	6%	56	3%
	35-49歳	2,762	2,982	3,190	428	15%	220	8%	208	7%
	50-64歳	2,838	2,796	2,921	83	3%	-42	-1%	125	4%
	65歳以上	1,297	1,983	2,280	983	76%	686	53%	297	15%
	75歳以上(再掲)	461	558	883	422	92%	97	21%	325	58%
男性	24-34歳	1,191	1,258	968	-223	-19%	67	6%	-290	-23%
	35-49歳	1,974	1,901	1,979	5	0%	-73	-4%	78	4%
	50-64歳	2,407	2,162	1,998	-409	-17%	-245	-10%	-164	-8%
	65歳以上	1,173	1,757	1,906	733	62%	584	50%	149	8%
	75歳以上(再掲)	409	511	782	373	91%	102	25%	271	53%
女性	24-34歳	753	798	1,231	478	63%	45	6%	433	54%
	35-49歳	788	1,068	1,193	405	51%	280	36%	125	12%
	50-64歳	431	627	891	460	107%	196	45%	264	42%
	65歳以上	124	217	343	219	177%	93	75%	126	58%
	75歳以上(再掲)	52	47	94	42	81%	-5	-10%	47	100%
病院	24-34歳	1,901	2,012	2,065	164	9%	111	6%	53	3%
	35-49歳	2,111	2,423	2,594	483	23%	312	15%	171	7%
	50-64歳	1,336	1,543	1,815	479	36%	207	15%	272	18%
	65歳以上	338	606	783	445	132%	268	79%	177	29%
	75歳以上(再掲)	86	146	260	174	202%	60	70%	114	78%
診療所	24-34歳	43	44	46	3	7%	1	2%	2	5%
	35-49歳	651	389	401	-250	-38%	-262	-40%	12	3%
	50-64歳	1,502	1,142	650	-852	-57%	-360	-24%	-492	-43%
	65歳以上	959	1,353	1,376	417	43%	394	41%	23	2%
	75歳以上(再掲)	375	409	601	226	60%	34	9%	192	47%
	85歳以上(再掲)	135	81	88	-47	-35%	-54	-40%	7	9%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)